(日曜金)

ロンドン十五日酸電」マクド

十五日記者團との

英首相方針を表明

は今夜の夜行列車で南京に向った

發電」 電光代理公使

口火を切るかも知れない

南京行の重光代理公使談

軍縮會議通信

長崎線が確定

開通信心とも其連

中さる」と期待されるが、熊本郷、 中さる」と期待されるが、熊本郷、

【ロンドン十五日發電】日英惠門 日英專門委員 日支懸案解決

なほ右側線は十七日午後三時中英なほ右側線は十七日午後三時中英

中村大佐

手は悪に明瞭であり首相の議會再と語ったに照しても政局今後の行

が間に依つて一層力騒くなったも

開後際散脈行の決意は今回の職公手は悪に明瞭であり首相の職会再 何等變更しない政府の方針

東京十六日設置 関公院間の関 を公との雑談には色々の話が出 た、然し将来の事に就ては餘り たが其儲行に就いて公が喜ばれ たが其儲行に就いて公が喜ばれ たが其儲行に就いて公が喜ばれ たがするからお話する譯には行 をになるからお話する譯には行 かね、疑獄事件に就いても一通

りの事を動したが小僧前文相関 関の如き個人の事に就ては活さ なかつた、軍線問題に就ては大 ざつばに話しただけで將來の事 に就ては相談はしなかつた。政 に就ては相談はしなかった。政 に置った爲めに特に今後政府の に會つた爲めに特に今後政府の

全國民衆黨

緊脳系電腦の關係悪化を語るものいても提助を打切った。遺は山西

結黨大會

黨首に高野氏

西部線慰問團

国公訪問歸途濱口首相談 本 六日郷二大整理など網鉱に行はなる。 ・ 六日郷二大整理など網鉱に行はなる。 ・ 大日郷二大整理など網鉱に行はなる。 ・ されたい冒申し渡した

山西さ馬田田山西で (北平十五日景画) 監織山氏は從 を変が武器で変の供謝を停止し且 全及が武器で変の供謝を停止し且 を変が武器であった西北町への電 が変形があった西北町への電 が変形があった西北町への電 でも援助を打切った、遺は山西

廃の採るべき方針につき 順公を訪問したが爲めに今 剛然自治を行ふ 目下趙道尹と折衝中 の壓迫を斥け

呼倫貝爾都統令息決心を語る

層力強くな

順氏を

きのふ西園寺公訪問に際し

徴収に

電信に対技者が定計験は十九 日大連、旅戦、奉天、長春の各局で、及二十日には振戦を実験に十九 地行するが試験科目は顕孔、現波 受信、タイプライター受信並に鎖 緩緩孔の外必要に関じ外国語をも

政情を詳細に説明

闘政府の態度 を期し今日に至ったが今後 を期し今日に至ったが今後 を期し今日に至ったが今後

第二次整理など 満 繊道部長、工場長等語る 端蠍大連工場整理に開し

▲字佐美賞職氏(清編々道部長) ▲加藤明氏(哈爾賓商工會議所會 席中の鳩中七日朝急行にて翻社 席中の鳩中七日朝急行にて翻社 に関する線道を護令に出

两拉爾城內全滅

損害約三千萬圓

十一日海拉爾にて秋山特派員

的八時間停車の後滿一

人で降は固められ電信、電話は十

たことを喜び合った

東鐵西部線慰問記

反共產主義宣傳

然のことだといふべし。

一政治学館に入るのだから、當時は 1世紀、 原公を 説問、 いよ

證保對絕

哈市支那當局が勞農側の 赤化運動防止に苦心

場合が場合がけに、電要意義のあったことは悪くない。 ない。 も目聴の間にの

雨が風か、二十一日の鎌倉再開

巡査養成講義錄

二月中所轄學校宛に 決して離古版に野印象を興へなかが自治を要求。東支鐵道問題は、 が自治を要求。東支鐵道問題は、 能には一ツの問題が**建**される大郎 〇十七日)南西の風味一時風 各地の温度 十一時 昨日最低 大連零下 二六 零下 六六 ※天同 八七 同 二六二 ※天同 八七 同 二六二 ※大同 一八七 同 二六二

日の第十

小學校の入學屆

手順ま見載の所管職校競化二月一 上入職不可能になる中も知れずと 月一日までの出生者に限り、入職 し郷観に悪るれば職級職域の都合 は大正十二年四月二日より翌年四 本文は抄本を悉へ阻出づべく、若 本年四月一日に入職する小學兒前 日から同二十日までの間に戸郷謄

私の全快した療法を得帯じないから でき上ます金融を持ていた 大きの人もからのでないからのない。またの人もからのである シクルにの人をする人をであるる シクルにの人をするとのない。またのでは、メたしかでスグカかるる シクルにいた のなが、メたしかでスグカかるる シクルにいた のなが、メたしかでスグカかるる シクルにいた のながら でき上ます金融を持続した 療法を得帯しないから でき上ます金融を持続した 大きないから でき上ます金融を持続していた。 が私のナルフルをはなどが果の無いカウマイ度告にのつてが果の無いとなった。 ではいつをたつても歌目です今ス

特許ハリカン 無代で差上ます

女の

にキカレヌ

月收五百圓確實 鹽水區 村田製作所發明品特約 店急募品爨鹽鹽

魏子窩郵便局移轉

東京芝、芝浦ニノナ

新斯 五 日 間

合理を 金千百七拾圓

東京十六日登電 軽に配合民業 「東京十六日登電」軽に配合民業 「東京十六日登電」を表した

滿鐵地方部

午後一時より大連ヤマトホテルに 於て消費組合職部座談館を(商職 市中商人の代表出離)開くべく十 五日消費組合職に代表者出離を求 めた

月、週刊雑誌感覧六文館は十九日

消組問題座談會

業務檢閱

高線版物職長その他多数の出地へハイラル、満洲里閣職職一行は十五日年前八時、八木總領事、取司工日年前八時、八木總領事、取司工日本の一方は十五日東」四部線

時では、 をかい、 をがい、 をが、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、 をがい、

微笑を浮べ

名のモダン娘が廣陽に遊ぶ。そし

の強要、臓下の外に待ちながら、

SH

A

しさか、無るを帯びた物膜で七八、一に肌の美い老婆の指が延び、ペル

るらしい。領味悪い鍋きを見せていてお客の心の飲きを完全に成じ

うっかり飛び込めない

コの蒸風呂

山東方面結氷で

市・大阪に大阪の高いでは、大阪に大阪の自然係をであって、関東原保安ととは住人であって、関東原保安ととは住人であって、関東原保安とは住人であって、関東原保安とは住人であって、関東原保安とされて 順る手数 と日子を野 ぼる支那舢舨や 舊正歸りの船客ご迷惑

馬縣前艦市艦屋で悪技務業中、 い西通四大番地東京カフェー女給 で西通四大番地東京カフェー女給 詐欺の訴べ

不可能の

不可能の 場合といへど指 であるらしく、賞現の鴨は刑事政 被係だけは大連繫に移管する方針



0 小僧さんの書入れ日 けふは藪入り

支那旅館の

振つた闇に咲く女の組合規則

等間を占領してあるのは正に前述 ではれてあるのを裏書してあるのだ。なほ最も上海らしい愉快な耐め、上海ではこれら配の港に放 を覆る女性の組合が生れた事である。組合は委員協のではこれら配の港に依

橙の明が上海の街上に

で、この大世界は白豊はガランと

投身も心もそこく Cなっ

の名に誘惑されて飛び込んが 大規模な物

の戦とやったところは戦に支那ら 第三條以下は 外人等によつて占領されてした 大阪の

宣順されてゐる。マッサーデが五」と英語で、支那語で、日本語で、日本語で、日本語で 外人(作問には非常な人類があるらしい、要するに繰の長つた風呂でしい、要するに繰の長つた風呂でしい、要するに繰の長つた風呂でしい、要するに繰の長つた風呂で って立つてゐる、この所場は何時 がこの美人風呂の魅力を天分背負 那より、浴場が五那よりと一定し宜暇されてゐる*マッサーデが五

OOMOTOHOMOO

一三一一〇二 一一〇一四〇

思幹機器

荒川

へあれば!!

とが出來る李氏賞、黄氏賞なんて を が出來る李氏賞、黄氏賞なんて 借切の名札が

其職を遂行

ウンと共同組織の類にある大世界。 ウンと共同組織の類にある大世界。 ウンと共同組織の類にある大世界。

台的

4309

化粧品店、三越…販費◇

洲發賣元

B

本賣

楽會

址

沙河09433 夜間用3628

高松宮に扈從 1

『東京十六日發電』宮内省文書院 北た、氏は來る四月二十一日應島、 れた、氏は來る四月二十一日應島、 れた、氏は來る四月二十一日應島、 しては全く酸粉の煮祭である、同 しては全く酸粉の煮祭である、同 には大正十年の東京外醫英文科出

ける、小

橋前文相

召喚取調べらる

佐竹氏こ關係を訊問か

致を見た模様であるから近く何等 結局之を歴止することに重見の一

かの方法によって具體的になって

飛行帽の二人

八組

初春の慶びは

業士二

美味こ

鳴戸の杯から

芳醇。二重奏

近く廢止か

ゆふべ恵比須町に現はれて

護競談會の路上におい 雑貨商に押入る

沙河口の強盗と同犯人か

話

毛生卿として日本政府の御祀可済

大瓶金貳圓

吉野町プラチナ自動車裏 #O111111#

下

小瓶金壹圓貳拾錢 公 天 順

が、無板は足的につけこんで一人 を載じてゐる り角板によつて運ばれるのである 多く一般美容は非常な不便と理論 が、無板は足的につけこんで一人 を載じてゐる

關東廳

指紋係を

連署に移管か

巧妙な犯罪手段に頭を惱まして

司法警察に一劃期

較女子卓球大會

二十六日、満洲卓球協會主催で

白熱戦を豫想さる

滿日愛 (讀者優待

0

集募徒生

學期"入學案內"

東京市本郷元

町

文部大臣指定卒業後無試驗開業

丁齒科科學校

新去 **春特選映畫**

幼兒誘拐魔

八年目に捕はる

小崗子署のお手柄

惑んにこの好機會を利用されて本紙職者優待會を開き 階下一般七十錢 讀者四十錢階上一般九十錢 讀者五十錢一十一人日 より向ふ一週間一月十八日 より向ふ一週間

職者の単級関略を行ふことになった。本紙刷込みの職者祭持義者は、

城町大日活と折衝の結果、

日

保安主任會機に提出される模様

さきに新築した埠頭橋内十號倉庫 華工即死す 埠頭で作業中

電職業

交通整理の萬全を期

ので同葉では見観き絵脈ある見込

違反行為を取締る

街頭の殺傷事件に頭痛の大連署が

關東廳へ專務巡査の増員を請願

適響に於ける交通事務員は淵

脚門の東生れ動音明は仕上工と であるが、十五日午後三時平伊東 であるが、十五日午後三時平伊東

在滿の天理教信者が 勢ぞろひ春季大祭へ参列 約二百名が十八日に海路出發

名、巡捕廿一名であるのを、巡査 し、遮灰行為に戦しては観重取締 し、遮灰行為に戦しては観重取締

りを統一せんとする方針の下に近一数所が主機になり内地を遍歴のち交通事項を管理し全市の交通規織のてるるが、同應は在議会地の官交通事項を管理し全市の交通規織のてるるが、同應は在議会地の官で通り、大運搬に る 本月 廿五日大和において開催さ 競するものだと

連鎖商店街 續《開業

タイハンスト

御待金の一個神行金の一個神行金の一個神行金の一個神行金の一旦一番を出る。 ブ景品抽籤 デワ カカス

に倒奪れ下さい 然 経 福 が 草酒 名 の店 福

下さいの常緑帯跳は常店頭に掲示して御座いますから御序の簡衡立寄りの常緑帯跳は常店頭に掲示して御座いますから御序の簡衡立寄りの常緑帯跳は常田の作年末景品付大賢出し神儼を致しまじた時計百二十個 番號 發表

當

大連市松林町

勞働保護會

「愛行所」東京・瀬ノ川町西ヶ原一〇七六 青年 志 斤 社会 ながれ事 | 日 世 の事被へ」就職権の恐いを は の の の の を の を で の と が は と の の を で の と が に て 申 込め で の を で へ と が 職権の 必 の を で へ と が 職権の 必

十二、三歳迄で)二、三名を求む

に現品を御渡し致します直ぐ御申込下さい第一回拂込みと同時 電話は伊勢町山本運動具店五九七八番へ領ひます。大連市若松町七一番地大連市若松町七一番地

月賦は高い ました『不倒子』は『準備完成』 創業二ケ年鳴りを鎭めて發展して居り の陋習打破

ワイシャツ月賦大廉賣を開始致ました平素の御愛顧に酬ゆべく自家製

簡便…確實…至康

を立てた。 を立てた。

幸程

满

入係第へ向った筈です。青報があって一五平太の組と、甚十郎の組が西

るかも知れませ

あるのか、

しき軍兵が、何處からともなく現した場合は、混脱に続れて、海からさまに師轄の牛車を攻撃し始めたのだつた。清縣限で比場合は、混脱に続れて否則なした場合は、混脱に続れて否則なした場合は、混脱に続れて否則な

節幅は起った。

り早過ぎた。失

、金兵艦が「あり」といつぎた。失敗だつたよ」

あたしのし

τ

実拍子もない笑ひ

演題館

あたしの男だよ。

兵衛の胸板に矢だ、

情の駒板に矢だ、羽根がぶらぶ馬が屛風立ちになつてゐる。金

平

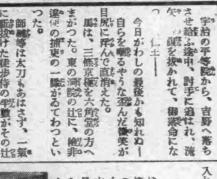
神樂囃子(五)

特別してある判官の小串九郎範 特別してある判官の小串九郎範 取兵が、捕物道具飛道具で待つて西の御院の辻にも、検非遠便の がけた徒歩侍の学数がその江

内外特核(sub をも)配肛(でも) 紅門螺鑾(まない) が悪(がつちゃき)

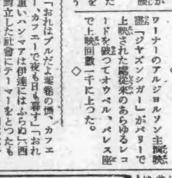
適應症

リあに店業各



◇ 都舎文学を ◇ 「おれはブルだよ塩卷の橋、カフェーを持つたウェイトレスに扮する(宮園は小杉男と欄花久子) 「おれはブルだよ塩をの橋、カフェーで夜も日も暮す」「おれな正氏が脚色して隣日健二氏がメガホンをとつた日活映画。山小林正氏が脚色して隣日健二氏がメガホンをとつた日活映画。山小林正氏が脚色して隣日健二氏がメガホンをとつたも「おれて氏が脚色して隣日健二氏がメガホンをとつたも「おれて氏が脚色して横口に、水杉勇と開れなが、間に大きがブル側に、小杉勇と明れていた。 入れて引摺つてくれる。女のやうなつつと矢だっ太殿をを買いた

世鍋お天小楼御 江戸前料理 でよるの宗(KHH)



電話六三六五田嘉一

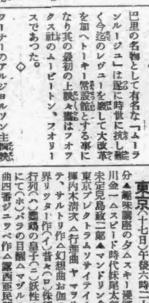
羅郎院

增加土地學習林橋 **光光士博學號和片**

根

前門正場市町濃信番三回三八話電

門專科內

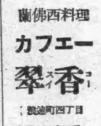


內科專門 池田小見科門路大連市西廣場西入る電車通 科專門 櫻井內科醫院大連市愛岩町(天金前) 廖



Tota

SAUCE



使医西六三番

れ 真底のう

一度使へば

味が出ます



むしせ産安に時娩分し護保を兒胎體母

店商助卯田和 町修道版大 元賣發

用训尔

フランス刺繍草屋 マスノ ス

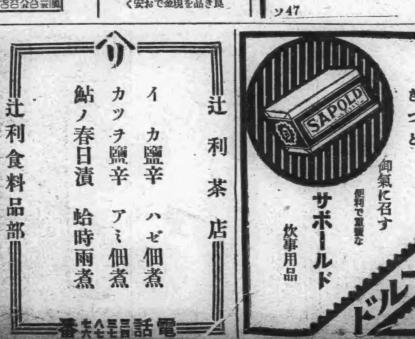
·小商器

但太馬市 債券賣買相場 商 店

そばや用丼類

火鉢各種荷揃





キネマニユース

0

師館が呼びかけた時、ゆらり 通過智

東亞の 圏徳暦突如

サイトネルを 十六日は養夜二回

0 | 漢美子、山形映見共演 出たりや!出たり!痛快離十七日より大公開 飼桑薬山絶之領主演 原作…八春不二 監督…丘虹二 高田の馬

张督···简見整 mc 拾 松林清三 湯湯

通り抜けた時には、その金兵幣 (場にかぶさるやうにしなが、師職) の脳の尻を、太刀の平でうつた。 安 異 香 (227)

「むづかしさうだ。 むづかしいだ ると女は云ッた。 わたし 一つねです。 最 本と、 なし」では既役に非常なる苦心を は一般類をドイツ酸線に強つた野士が 時米國軍に参加して米國の第一の 時米國軍に参加して米國の第一の 時米國軍に参加して米國の第一の が、今度は契歐州大戦當 の第一の が、今度は契歐州大戦當

節幅がいった。

唇が膨いたが、何を云はうとして が幅は脚を学脚に開いてゐた。 おつれは節軸の心たい朝に頼づ

ない時は十銭既行らしい。 とてもスパラシイ宣戦物を色べつくつて力とぶを入れて居る▲演歴 に字ばかり書いて書の ない時は十銭既行らしい。 渡海新太郎監督 東山 五郎 東の中の男一定 松板でる子主演 野の中の男一定 松板でる子主演 中の 五郎 神様 屋 政 五郎 ●場内整理費+鍵載さます 十三日より三日間限

六日より 明石祿郎猛演

U

開公日六十々堂

對・響音・作特トンウマラボ 書典撃發全・奏件・語音 迎款大險危。ドイロバ

千岡片の評好大 演主役二歳惠 端二第 **獄地染愛 劇**代時

た「ず、ハイロード

なし」では既役に非常なる苦心となし」では既役に非常なる苦心と

受験準備

16-1

貴金屬機構

大村洋行



北滿大豆事情

出廻りは増加

本紙は適法の處置を受けんとせしも 同局に於ても地面と大変に船舶の を受け此の海に上で産品に於て野島に於て地面を を受け此の海に上で産品に於で肥舶の を受け此の海に上で産品に於で肥舶の を受け此の海に上で産品に於で肥か を受け此の海に上で産品に於で肥か の表面に於で受けんとした を受けれたるがまで、最近一日本 を受け此の海に上で産品に於で肥か の海難事で、最近一日本 を受けれたるがあるを関す。 のに於で受けんとした で大連上政學及市役所の何れに 一般でも認識を受くる術なく波に 大紙は適法の處置を執てで受けんとせしも して常港碇 が加きたる海路とした をでする者 をでする者 をでするとした。 をでは此の認識を関連を をでするとした。 をでするとした。 をでするとした。 をでするとした。 をでするといてで思さな。 をでするとした。 をでするといてで設定でである。 をでするとした。 をでするとした。 をでするとした。 をでするとした。 をでする。 をで

لح

まいしし、東拓の直接館には移されば、東拓の南洋館所称三百萬圓は此の東拓の南洋館所称三百萬圓は此の東拓の南洋館所称三百萬圓は此の東拓の南洋館所称三百萬圓は此の東拓の南洋館東和資金を加へ金利コストを制御東和資金を加へ金利コストを

况

東京期米 東京期米

神戸豆粕

三人三〇

の用洋貨附約三百萬圓は地の用洋貨附約三百萬圓は地

海事法令の統一選州、拓相、關東長官宛に

国を意起したり這の種の事所は 所地においてはその趣限を市町 対長にすら特異せられあるに拘 が関船に對するが如きは本邦海 運業の愛達を期する所以に非ず 依て所屬管海官廳の知何を問は ず本邦船舶の海難認證を主要客 港地所在官廳に於て受くるを得 ば相互の利便たるべし ば相互の利便たるべし ば相互の利便たるべし

經濟状況

朝鮮銀行率天支店調査による昨年十二月中の率天金融経濟狀況は左

同侧桃 151°00 150°00 151°00 150°00 151°00

大阪器様はポンヤリ新夏地場弱保合

日米小賣店大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月大選米数同報組合の一月

排日の本場で

日本貨幣を歡迎

銀貨暴落に弱つた

延吉縣政府が日貨で徴税

なほ順野器 なほ順野器 は、満洲器検査は軽調整 をは全選来

本来無無法人算 會社では来る二十四日株 では来る二十四日株 が常好に年度下年期決算を が常好に発達し前期より入 大大二厘に内定した利益 を示せば左の如しく單位回 を示せば左の如しく單位回 を示せば左の如しく単位回 を示せば左の如しく単位回 を示せば左の如しく単位回 を示せば左の如しく単位回

大大三二六〇

場(武治

良い醤油は…

中央公園水樂門停留所前

満蒙投資者を

主に渡滿實業團

関西方面からも参加

左本邦新船の海難認證権を主要寄本邦新船の海難認證権を主要寄本邦新船の海難認證権を主要寄本邦新船の海難認證権を主要寄本邦新船の紛員區入區止の手續受理権を主要寄港地所在官憲に対異又は炎任せられ度きこと。 近く人選を終らん 設議金を一株につき三國に引下げ

機成するに至ったことは悲悩なる一変那常局が既に各種税金を日貸で表那常局が既に各種税金を日貸で

る 一線機ダブルローブ、スキップはそで て東洋一の際巧無比なる石炭捲き

本法定準備金ご、○○
本法定準備金ご、○○
「信却」、○○○▲管理・「五○○▲では、一、五○○▲では、一、五○○▲では、一、五○○▲では、一、五○○▲では、一、五○○▲では、一、四○九

與 夏枚 二层

虚 美 事 歴 戦計 事 に 関 は 昨日

燃料動力 機能を確認し西恒郎

被に吾人は此の石炭危無の個門を強力を突破するの對應策として(一)を突破するの對應策として(一)を突破するの對應策として(一)を変破するの對應策として(一)を変破力に俟たざるべからざるものであつて斯は他日の護金に動力を加いないふことであついては所調地質を用消費の方法としては野型を使用消費の方法としては野型を使用消費の方法としては科學をいること、しよう。それには先づ石と、これには先づ石と、これには近づ石と、これには近づ石と、これには近づ石と、これには近づ石と、これには近づ石と、これには、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力に、一人の大力には、一人の大力には、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力に、一人の大力には、一人の大力に、一人の大力には、一人の大力に、一人のいり、一人の大力に、一人の大力に、一人のいり、一人のいり、一人のいりに、一人のいり、いり、一人のいり、いり、いり、いり、一人の 次の今後辿るべき運命があり暗示があるのではあるまいか。吾 人は石炭界の消息がこゝに即し 石炭間題損害すれば燃料動力間 磨解決の複機がこゝに基調する ものであることを信ずるのであ る。

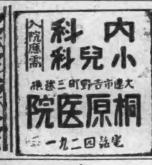
現下の石炭泉は他方本、一九二現下の石炭泉は他方本、米國炭の大年英國炭融大龍菜、米國炭の大年英國炭融大龍菜、米國炭の大年英國炭融大龍菜、米國炭の大年英國炭融大龍菜の外國貿が調査負派を入、米國の外國貿が調査負派を入い、東に我國石炭融薬聯合會の沿炭資任基準月割高制限を設置を展開しつよるが推開炭が無限炭が入の五分減をかれるが加き版理を展開しつよるれどもで別れるが加き版理を展開しつよるれどもなる機体を展開しつよるれどもなる機体を展開している。

を は自明の理である(終り)

「他国力法につい今後偉大なるがあらざるものと信じて疑はないからざるものと信じて疑はないからざるものと信じて疑はないからざるものを洗するものである。 据期炭鏡の今後、 他の中心観念を罷行する東洋第一の無順炭病の解決が関防上、産業立國上の見地から関係の存在は、我與燃料的必要なるに鑑み、解入上の見地から関策としてで重要上の見地から関策としてで重要上の見地から関策としてではなから関策として、変異的情質の解決が関防上、産業立國目の理である(終り)

 大田ののに関いたとし
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田のののに南行するである
 大田のののに南行するである
 大田ののに南行するである
 大田のののでもある
 大田のののでもある
 大田のののでもある
 大田のののでもある
 大田のののでもある
 大田のののでもある
 大田のののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま
 大田ののでもあるま

今年度産北海大豆で最も良好に を東部駅方面の大豆である、この 地方の大豆に土砂の混入さへ少な ければ非礁の打ち所のない電に実 ければ非礁の打ち所のない電に実



新東(引回)七

樂しい遊び場所です。永滯在の御客様にも

自油會社

新基质 電 話 二一三二一番地大連市西公園町一三一番地

日本賣藥株式會於

支店所在地

常家屯、長春、吉林、撫順、本震劇、安東、舞

準之助氏著 送料拾錢 中型 妖雲は晴れ、 經濟的大轉換期は遂に來る。陰惨十有三年、 白日始めて輝く。 熱狂的歡迎拾版

可是翻路模京京東 行發社本日之業實

この一書を記念

著者はこの歴史的大事を遂行するに當り、 として全國民に贈る。 愛國愛世の眞情を吐露し、

印刷 **小**東亞印刷能式大連支店 大連市近江町 オフセツ 活版·石版 電話 [七八九]

安 醫富3

朝各煖石 編房 月 月 月 男

用製

保各

ッ 料丰

在庫豊富多少に拘らず御用命願

. 兒幼. 兒乳

振替(大連)三三〇

程中通車電町渡信市連大番九五八回訪電

資本金

壹千萬

何でも御利用下さ

格安中古品在庫 ブリムス・其他各種 クライスラー・デソ 抵無 機動大産四人へ医療 機能図ニー〇サニ番単 大連市著換町三番単 大連市著換町三番単

福助足像



寝る前にも必ず 歯を美しくする為めに

殿福昌公司自動車部販賣所

ライオン協
磨を お使ひ下さい。

・ できる前とに、お使ひになるのが最も良い方法で御座います。 ・ 理想的電野として定評あるライオン酸語を『朝起きた時』と



ることにした。
ることにした。
ないます
はかり、我に
である
本文は
はつて
我が外務省に
於て
研究された
るの要言である
本文は
もので

方針の下に、機會ある母に の持つべき権利利益に配いて 所手殴の下に、適宜支那に 所手殴の下に、適宜支那に とするの方針の下に進み変

動べたあ 高に きのでた 数で ための に 動でた 数で

人に使って盛んに逃避可土地整物 東古なが、近來商店で配いて利益を 東古なが、近來商店で配いて利益を 東古なが、近來商店で配いて利益を 東古なが、近來商店で配いて利益を 東古なが、近來商店で配いて利益を を表した。 東古なが、近本では、 東古なが、 東古なが、

たでたものだ▲すると歌語数はて と見下つて歌建裁に二波目の脚を

計畫に賛成

並に關稅同盟の利害

日支經濟提携の

政府攻撃を策す

勞働組合法案は

反野の意を表明し内物省別反野。 | 提出する事となった | との毎日数通に | との一般に | との一般に | との一般に | との一般に | との一とする現内閣は之等の | との一とする現内閣は、との一般では、「との一般では、この一の一般では、この一般では、この一般では、この一般では、この一般では、こ

で對議會策最後の打合

を書でないとするに決し十入日谷 機工には特に投票の機會を興へる 機地方長官に腕合する方針である 機地方長官に腕合する方針である 機工には特に投票の機會を興へる を表示して居た第三者の連名 はのか省合にて禁止するは

協定否認の眞意

取戻す爲の駈引か く現に豫備協定の履行には何ら支 合せをなした定を根本的に否認するものではな を聴収し今後ののらしい、併し南京政府も豫備総 り天々陸取省

附を以て吉田公使に難し総合あり『東京十六日號電』左の如く本日

高公使任命

南京到着

日職州出競太原に贈ることへなつ生智問題が一切解決したので十五生智問題が一切解決したので十五

視學官の増員と

高女補習科生の募集 免機器を 音元十五個であるが十六日は発ど 高九十五個であるが十六日は発ど 高九十五個であるが十六日は発ど の解験日より十五日途に日銀本支 はでの兌換離は百二十四萬六千三 はでの分換離は百二十四萬六千三 はでの分換離は百二十四萬六千三 はであるが十六日は発ど

歌口、十日大連へ出張の響 開東蘇戦和尉者田事務官は蔣儼の 1000年 1000年

日は來る三十一日と決定した日は來る三十一日と決定した

・再選擧期日

中三丁目會長は語る 中三丁目會長は語しもが心から希望 中三丁目會長は語しもが心から希望 中三丁目會長は語しもが心から希望

內交涉續行申込

我全權ド大使を通じ

政治の經濟化

社

說

緊張を呈するであらうと

脚では金本位脈度を確立せんとすることを期したが地がでは金本位脈度を確立せんとすることは一般にケメテーを試験のよ如くである。とは一般にケメテーを試験のよったのとは、一般では金本位脈を確立することを期し之が地がであるがそのして、一般では一般では金本位脈を確立することを明し之が地がのため金をであるがそのして、

響から 悟を以てかられば全然や可能なことではなく然も観の誤惑による打っ とではなく然も観の誤惑による打っ

の必要」を力能し同四時間館の答為り最後には相より「整理機構

た

地社在関係所でも非常な注目を擦り外に方法はないとされ我國の常

第三者の推薦狀

内務省に於て協議

「アムステルダム十五日製電」オ 四分五厘から四分に引下げた 四分五厘から四分に引下げた 田 邊代議士失格 田 邊代議士失格 「東京十六日發電」 軟験総は十六 「日左の如く發表した 新潟縣第一 直選出議員田邊際一 は業議院議員當選無効請求訴訟 「事件につき十一日大審院に於て 判決確定の結果退職者となりた 和蘭中央銀行

大蔵省の見界 大蔵省の見界 『ロンドン十五日發電』米全地 行は十七日需英するはずであるが 行は十七日需英するはずであるが イメンス長官に難し成るべく避かに カシントンに於ける會談を鞭行し

本学師金として概立て相常 を類に達した時に類貨の約八十銭 に着る覧位による金本位制を實現 に着る覧位による金本位制を實現 が一部に満れたことも一の有力な

中等環境教諭五名を増員し定員九申等環境教諭五名を増員し定員九申等のでは五年度に於て中等感校

一名。判仏四名の教論増敞の響でおるが、鶴根であるが、鶴現の鳴は繁伝をいるが、鶴現の鳴は繁伝をいるが、鶴田の鳴は繁伝 大田事件取調續行

解散回避策動は

桁局物に

ならず

野黨側は疑獄事件で肉迫の形勢

反對通生

6

能なことゝされてゐるが五年於至る勿論支那が今直に金木位郡を採る勿論支那が今直に金木位郡を採るの論現は到底不可

ス合語下打合せのため薬態部氏は 十七月社奉し雨京に向ふが、南京 中七月社奉し雨京に向ふが、南京 のと して反響の冒通告して来た

釐金その他の内地税

百二十四萬圓

閣氏近〜歸晋 の等であった大田事件は十六日御 終結せず取職線行中であると 關稅調查委員會

春の入野政験別日其他に就き協議 内中等壁校長倉職を開館、中等壁 校に於ける電製経設監問服並に今

安の自め何れも非常なる苦恐にある。 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 を見てゐるが、他面交那商相手の反 銀安に因る

衛生委員會延期 衛生委員會延期され二十日 大日開かれる密であった大連市 大日開かれる密であった大連市

東三省に二十

不る三月に實施さる

職相と問答

つた

はつて披野の手術を撃げたのは後 はつて披野の手術を撃げたのは後 はつて披野の手術を撃げたのは後

カナダの部分 アラン・マクナブ

変した既人は韓城芬と

▲字佐奧滿纖線道部長 十四日歸

▲二宫憲兵隊長 十四日過率旅順

城內財界動搖

阿片自殺に叱られ

年宴會の新

販売せしお際にまざれて姿を駆ま ・をの中の一名は矢臓に挙続を養 やその中の一名は矢臓に挙続を養 がし過ればいる。 ・の中の一名は矢臓に挙続を養

巡警を狙撃

とを認んで止まれ

吉

二名連れの睪助不審な支那人を職工名が管内巡邏コ名が管内巡邏コ名が管内巡邏由

一 市内小東闢の魏家胡同に住む李 とは憐れにも果敢ないことである とは憐れにも果敢ないことである

閉店通告

日

滿洲競馬發展策

た原因については種々様へられてあるが十四日午前八時頃小座は弟と喧嘩をなし母鰈から張く心質されたのを懇観してこの始末に及んだものであると云はれてゐる ・地方が馬が誇可されたのである。 ・地方が馬が誇可されたのである。 健を許可され、偽案天に所謂地方 でいる。 でいる。 であり、又を年安東に でいる。 であり、又を年安東に でいる。 であり、などを一安東に でいる。 でいる。 タ人の紀堂 せるものが 外人の經營

▲吳鐵城氏 十五日韓北寧線にて北平へ 東京の教育に 大学の着任に 大学の着任に 大学の着任に 大学の

配きを異にしたない 道標七丈二尺に改むる豫定である。
「説門に至る一段は道幅五丈六尺、

午後十時散會した

長

曹長線吉林職混合保管の昨秋業務 又、赤に追はる 白系露人

古城子露天掘

長春へ舞ひ戻る

率域百七、八十事を上下してある 平域百七、八十事を上下してある 特産過半出盡 開始以來今日までの

山極幹事四年度の動能報告並に清の開管の難につき會解報告あり、り實際協會に於て開催、川村會長り電視を開催、川村會長 無順農會總會

も自家造の濁酒を質出して居る十銭との事又公會室側磯貝商店で一人銭との事又公會室側磯貝商店で東出たが一升一團二人

来る廿九日午後一時間社内に於来る廿九日午後一時間社内に於不多三十二回定時株主總倉を開催!替案決算報告近れ各金處僧・替案決算報告近れ各金處。 他一替案決算報告近和各金處 一個工作,前 社長及常務取締役退職に付繳勞 社長及常務取締役退職に付繳勞 社長及常務取締役退職に付繳勞 九日に變更等による各條を變

の離解を動へると共に、影響並に 新務以来未曾有の級の脚落は蝦商 一豆粕取引活況 一豆粕取引活況 を表現の一個である。 を表現したが、 を表現である。 を表現でする。 を表現でする。 を表現でする。 を表現でする。 を表現でする。 を表現でする。 を表現でする。 をまれてる。 をまれて。 をまれてる。 をまれて。 をまれて。 をまれて。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 安 東

英國植民地功勞者列傳

在牛津 關

・ゲネシー其他の

の得意の様子を誤黙けられる。

を素を素やした彼は戦人の襲戦兵を から悪び入れてるた。之を知つて を変を素やした彼は戦人の襲戦兵を してカナダ首相となった。 一度もその議席を失ったこと かつたっこの間に彼は

泉光會為

に復し間もなく立法論会験員になるのカロライナ諸事件はその後数 このカロライナ諸事件はその後数

大メ人のみではあるまい。之より 大、鍵を得て政治生活から監選を 先、鍵を得て政治生活から監選を 大、鍵を得て政治生活から監選を をの如き性別の静が歌つた。 後の性格は勇敢と正直といふ言 業で設明が遷きる。彼はその主 業で設明が遷きる。彼はその主 業で設明が遷きる。彼はその主 をの性格は勇敢と正直といふ言 で設であつたが特に政 治生活に著しかつた。併しなが 治生活に著しかつた。 ことは晋人の認め得る所である ととは晋人の認め得る所である

滿洲電氣總會 會を開催し左記の通り建會を開催し左記の通り建會を開催し左記の通り建設を開催した記の通り建設を開催した記の通り建設を開催した。 社名改稱等附議

十間を市民會議善部に密附した石脂作

(1) 消化不良に因する纏ての胃腸疾患 (2) 無力性胃窮者 (3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、 消化を住良ならしめ、栄養の増進を欲する凡ての場合盛に

支那袋の需要増加し來り現今では悪なるため全く避みられなかった 製を出ない有様である一方袋管練

心の人荷を見てゐると (三)は麻醉罪嫌順塗反で罷金州 きる

奉天道場の

本に生徒の性質が 大の数官方針は 大の数官方針は 下百方善後策を開究中であると

● 新角製薬のため生徒は一層自真 してあらゆる方面に得意する技能 してあらゆる方面に得意する技能

り感情を極めた り感情を極めた り感情を極めた

長春神社 恒例に依り十五 日午後三時から衛内武満に各戸の 注連職その他の戦前製験物を斃め 要あり到底經常しきれない許りで改修を始め概要の本工事をなす必後能機變して使用すことは軌道の

回するだらうと見像さるAに至って出ば充置の意義を失ふに至るので出ば充置の意義を失ふに至るので出

輸入組合 創立總會

日本官民合同にて昨十六日午後五年より金州小駅校職堂に終て田邊院株式舎社支店長より青島支店に 一大り外 綿一文店長、雷地内外線大倉社支店長より青島支店に 一大の大部である。 田邊署長歡迎會

中野氏一周追悼會

要くもの種ので少く塞人の如きは 動がある、而して解釈の髭を見るが如きなないのは撃して異原因那邊に存在ないのは撃して其原因那邊に存在ないのは撃して其原因那邊に存在ない。 変物の改変並に馬場の改造を行ひ は大連競馬倶樂部丈である、大連 の難馬場は先年スタンド其他の建 が表現の改造を行ひ 純土の足を は、現今我が層に於て實施せられて居して居る、故に茲には詳しく説明のオニヤン式である。故に茲には詳しく説明のオニヤン式である。故に茲には詳しく説明のない、即ち第一番場にのみ 是れなければ獣馬は戦も愛護しな とべからざるものであつて鎌馬の ことで今更茲に謀々を要しない。 なる影響を及ぼすことは世界に於いのみならず馬匹の改良増殖に大 る人に

本学は午の歳である。干支に数んで我が馬索県の目出度かれかしと 馬匹の改良を殴らねばならぬ、滿 州の魃馬は大正十二年七月愛布さ れたる鯛東州戦馬でに基さ州内に かれたる鯛東州戦馬でに基さ州内に かれたる鯛東州戦馬でに基さ州内に かれたるりな、滿

年後九時殿散した 学後九時殿散した 学後九時殿散した の操搏あり変に移り順る感変観に の操搏あり変に移り順る感変観に 本円年 国力加学成合門 製山電楽育年駅は十三日午後六時 はり電楽館堂に於て役職會を催し より電楽館堂に於て役職會を催し より電楽館堂に於て役職會を催し

下百方善後策を開究中であると
「いづれも比較的大

あらうが余一個の

東子組合例會 総山菓子 高組合では十七日午後七時より北 二郷町岩見堂小川氏方に於て例會 を催し原料品仕入其の他の件に就 を催し原料品仕入其の他の件に就 野菜類凍腐防止 長巻市場會談は昨今の敷類で南浦

たのみで動道不完全の當めに殆ど 東級支線は一部軍隊の輸送に當つ 東級支線は一部軍隊の輸送に當つ 東級支線は一部軍隊の輸送に當つ 長寬支線

雪崩込む 婦人互禮會

人歴生の増加を期待され得るものの五日本人歴生もあり年々増加し 職者間に同い現に同職堂には、 関でにして明常程度に発物の で、此の際質がよの教育方針が支那人教 で、はの等其の資格も聴められない。 関に反するといふので、此の際質 で、此の際質がよっながで、此の際質 が、現に同職堂に具格院が有 で、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 には、現に同職堂には、形内を信 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此の際質 のので、此のので、此のので、 のので、 ののので、 ののので、 のので、 のので、

信私印像遊公私文書解遊行使能繁 により目下安東縣に於て阪陽中の により目下安東縣に於て阪陽中の により目下安東縣に於て阪陽中の 様でその被害額も六七萬圓に連す るであらうといはれ一般より注目 されてゐる の模様

轉勤者赴任

藥學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化 酵素の資庫として聲價彌々高し

共株式會社

私案として 万法の實施を試みる で手其間、常初杞憂されたいと聞いて居る、我が園に

魔を挑はなけ

北戸を行ふ ものである 禁止時代に比較する時は馬童に及 ばしたる影響は黒泥の差である。 大連難馬俱樂部も内容外観共に現 をなてれず時度したるは疑ひない 現在以上の
要した。特に執
がは率せられないと思ふ、特に執
がは率せられないと思ふ、特に執 現在以上の

大月玉を喰ふし、昨今はこれが爲い思り験つて狂の身債に苦んだ揚い思り験つて狂の身債に苦んだ揚い思り験つて狂の身債に苦んだ揚い思り験つて狂いの身債に苦んだ揚い思り験つて狂いの事情に苦んだ揚い思り験つて狂いの なつてゐるとは厄介とう。

京

城

五十パーセントまで置り物になら五十パーセントまで置り物になら

戦あり食養を終了する確定である 学より前日に最適き知事の意見開陳 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 を離放してるた尚十四日午前十時 知事會議緊張した

大石橋

本下肥執行委員の下地執行を を 大下肥執行委員の下地執行委員の下地執行 を 大下肥執行委員の下地執行委員の下地執行 を 大下肥執行委員の下地執行 を 大下肥執行委員の下地執行 を 大下肥執行委員の下地 大下肥執行 を 大工年度下肥執行 を で を 大工年度下肥 大工年度 昇格希望の 金

部有識者間に

久澄事件擴大

巡捕殺しか 容疑者捕はる

安東卓珠俱樂部は昨年中秋期大會 を開催確定のところ種々の都合に よつて延期中、各チームの総督も 大大日の日曜日に開催する事に決 定、戦都の間に理懈中であるから 定、戦都の間に理懈中であるから 卓球大會學行 來る廿六日に

會を催すと を催すと スケート會

は二毫で毎日一回運転すると は二毫で毎日一回運転を許可され版日 様に連続して運転を許可方出願中であったが、この歴代來の波河間 中に開始の響である、使用自鵬申

れるものと取られて居る 鴨緑江に氷上 自動車を運轉

像然雕製並に豆粕の取引に活べを豆粕質付けを開始したるをもつて

持つと思ふ、然

をという。 東郷を旅順の一局部に置いたほどである、海路交通の上より、又大 である、海路交通の上より、又大

約一千百五十萬石、一町

天に移轉せよ

代で如何に島民が自然の天思に即

日本の満蒙の經營は二十年餘の今 一日行語りの極に塗して居る、それ 一度限の第一歩を誤って居る。、それ 一般の第一歩を誤って居るのが大 一般の第一歩を誤って居るのが大 であると思ふ。初代後藤熟 一般の第一歩を誤って居るのが大 であると思ふ。初代後藤熟 一般の今

生産能率 の向上を認つて

れば(磁機はヘクタル、物量はカれば(磁機はヘクタル、物量はカ 領印度、支

であるが、また同時に他の農作物 であるが、また同時に他の農作物

耕作而私 數 量

1次、1000 中、1人間、000

感

(中)

巴

中東洋では殆ど徳てが米食國民で中東洋では殆ど徳である。それ程食其中數は米食者である。それ程食 重寳な椰子樹 多年中島に居住して風土に馴れた でに不適常とされて居たが、今や 作に不適常とされて居たが、今や でに不適常とされて居たが、今や 何等苦痛なきを用

高さに生長し、成職後は除草の必 高さに生長し、成職後は除草の必 変もない庭園同様で、實の駅する のを機會に一年一回の股間をすれ のを機會に一年一回の股間をすれ 線 東拓、鮮銀、市中仙。

(四)

南

征雜錄

(79)

も相當脈織の必要があるが何らし ても行識れる現狀を打開するには 日本の中心勢力を睾天に移し睾天 政府と蜥等機關を作り、睾天に於 で低の日支堤郷を行はねば百の勞

二十萬の同胞が 政治的訓練を

非常なる危機に瀕し日々に衰滅にに致してゐるが一方、満洲は今や

は駄目である、皆は罪関皆兵と云。 るには外交害嗣にのみ頼つて居て るには外交害嗣にのみ頼つて居て

ル場詰

る、経は率天に終端有力なる同胞 の統率機関を作ると共に、在補同 を地相應じて真郷に支那人と握手 を地相應じて真郷に支那人と握手

に日本人の政治的訓練が必要であ ものがある、故に各地方に於ける と提携する標 を対する標 を表現する標 に君主の代ることは不思議と思ってるない。見目すっての周想がある。 た國で、時の帝王は人民の代表と能であり同時に民主思想の發達し ふものである、支那は

てお買求め下

新

9

すから健康垳進剛こしても質用されます 容による動脈硬化症。腎臓炎にも有効で

等限験したものと思はるゝが、今 等限験したものと思はるゝが、今 意限したのは不思議もないが日本 が之に代つた時に於て依然として を被とした事を被の天才的 がとは代のか。 を表現とした事を被の天才的 は大を本機とした事を被の天才的 は、大きな機としても遺憾と 野校の教育造排日教育をして居る が三千萬中識者と稱すべき者の数 が三千萬中識者と稱すべき者の数 の数々たる、日本人は数に於て優 に動抗し得ると思ふ、支那人が小 歌目である。 あららか、在満日本人が協力一致真の四十萬の内滿洲に何人居るで

日より之を見れば補鍵本社を容天日より之を見れば補鍵本社を容天に置き、總領事館に購東應の組織

一部を加へ中外の事情に

の一音を対して最も明快なる信號を生涯を探げる決心を以て吾が同胞を表し、假に全生涯を探げる決心を以て吾が同胞をある日本のイミー の信號に從つて各級の活動を織ける情景で、在満二十萬の同胞は其場で置ひ、在満二十萬の同胞は其場では、 以で新たにボーイ百五十名泉梨子 る大て来る二月一日三經路の同鎌 路局駐漕號公園で英支韓國語真術 及び口頭試験を行ふことになった 本新民心駐車の騎兵圏の三十輪が 本新民心財政の騎兵圏の三十輪が

時代が経験だったかとも思ふが、 に関連を持つてある。一般である。 と関連を持つてある。 に関連しては来だ背目的な に関連しては来だ背目的な に関連しては来だ背目的な に関連しては来だ背目的な に関連しては来だが表現である。 に関連しては来だが表現である。 に関連しては来だが表現である。 に関連しては来だが、 に関連しては来だが、 に関連しては来だが、 に関連しては来だが、 に関連しては来だが、 に関連している。 にしている。 にしてい。 にしている。 にしている。 にしている。 にしている。 にしてい。 にしている。 にしている。 にしてい 本の大政権を登高と信じてあるのでで定まるものと考へてある、即ち満洲の最高政策は率天で定まるものと考へてある、處がで定まるものと考へてある、處がで定まるものと考へてある、處がでにある、率天と旅大との間際は 大にある、率天と旅大との間際は 大にある、本様に日本と率天 は間隔がある、左様に日本と率天 関項に振尾などと云ふ事は出来などと云ふ事は出来なるのである。 官談の除てが出来であるのである。 官談の除てが出来であるのである。 官談の除てが出来であるのである。 電開原味馬干薬附近を通過したが 之を見た部落民が馬賊と誤職して 之を見た部落民が馬賊と誤職して 省清郷間で處理した肺臓件数を硬 は昨十八年中管内各縣法延及び全 は昨十八年中管内各縣法延及び全 は昨十八年中管内各縣法延及び全 大狼歩▲局長尹連元は即時齢・縣城公公安局に援助を請ふと

ニリットル場 **發品附大賣出中** の要切れ 令ヒゲタ醬油ニリット 最寄の洒醬油店 ぬ内お早く 一本御買上げ毎に (三十銭の品)

呈

百內省御 銚子 香干油 探縣統下港

> 黄金の色 至上の味

たします

T T

大原商會大連支店

た簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の憂なく至極安心で有升原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見ず輕く 暖く保存に使用東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもので 工場の完備。

H316

六ヶ月満了

M-162

母體に加製がわい を通じて、炯哉、 管を通じて、炯哉、 常を通じて、炯哉。

基準第大越中御りあ子册る寸類と『蟲蜩いしる恐』

たする気母にも常に

マクニンが必要。

羅紗小倉厚司 華手現金卸賣

コム手候は贅沢品ではなく 經濟上実用的日用品なり

时本座敷、洋

洋間に相應しい新柄多數

毛製

着

御

知

は貼目なき舞め網索の仕事が出來且保護の舞め「ラクダ」

九九七

尺尺尺寸 × × × 法 十九九 尺尺尺

法

クランゼリー語言語

山海町市場 本 業質

毛糸 毛織物、

(マルセル)石殿同覧の鎌島品にして使用語つて糖便動果態めて肥大な 缺ぐべからざる必需品なり 絹物の洗濯に

WHICHURIA SOAP MFG.COM

製造元 神戸市二番町

戲師戶衛生實驗所

生理的機能をたかめ、消化を進め、自家中 及び難防効果を收むるのみならず、膳の オフエルミンは安全且つ確實なる治療 別名薬店にあり。」 29-1035 (D)

乳兒綠便・小兒下痢等に對し

消化不良·鼓膓·常習便秘

痛ューノ 1 *******

頭

服で充分です

全面主 五00人二 000000段 000000

物してお家に関っ

その日、太郎さんは、娘々祭を

を忘れてそれに見とれて居ます。 大郎さんはさう言ひながら、吾 大郎さんはさう言ひながら、吾

それは七尺謹もある一本足の長い下駄を足に纏り付けた、背丈の一丈能りもある様な、赤い脂物や一丈能りもある様な、赤い脂物や一支能りもある様な、赤い脂物や一支能りもある様な、赤い脂物や

ますので、

ヘッと眼を聞ましま

行ったものは、一膝何だつたで

をの眠の事でした。 太郎さんが襲て居りますと、 本の眠の事でした――。

世界一の

ナイヤガラ瀑布

歐米

の印

阿左見福馬

本 解析下の節は何年御用命 西通常観播際手山閣電四三六二 西通常観播際手山閣電四三六二 西通常観播際手山閣電四三六二 大谷商吉 大谷商吉

性學丸炎 颁亥

楽はヒシカワ薬局

カフェー 向飲食店目 電三八四五

モミ療治御野みの方は電話六六八八へ

東門のヤナギヤへ へ

モニー七一一番

鶴兒曲科智院

但馬町 泰三崎會 電七九九三 機響袋 電話七八五〇 株水治療所 電話七八五〇

「自分にもあんなに一本足の長い 「自分にもあんなに一本足の長いとあなに面出いだらう。そしたらとめなに面出いだらう。そしたら

そして太郎さんは心の内で、

天まで届いた高下駄の話

西

元詩圖雄

話童賞懸

はら、直で高騰して眼部を冷し

貫べたと思つたら「ヒマシ油」を

こであります。殊に、不消化物を

一部の水るまでに頭を冷し、グリッと移動が出ましたなら直で野師を実格動が出ましたなら直で野師を

此以流行つ 流行性感冒

まして、民今は混解を極めて居るをうであります。今度の流大人も子供さんも流感に脅かされ大人も子供さんも流感に脅かされ大人も子供さんも流感に脅かされ ◇徴候及びその手當と豫防法 利金子院主見 金子甚藏氏談

無よく遊んで居つた子供さんが、 へて参ります。 たいの高いお子 をおくなり夜は安殿いたしません。 なくなり夜は安殿いたしません。 なくなり夜は安殿いたしません。 なくなり夜は安殿いたしません。 なくなり夜は安殿いたしません。 なくなり夜は安殿いたしません。 なりであります。 食欲はあまる。 なりであります。 食欲はあまる。 なりであります。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのでもりません。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 ないのが多いのです。 食欲はあまる。 後候 今度の液臓は、今透池 を贈く「マッサージ」してやるか、 たら取り除けてやるのです。 それから、鼠蛛腺炎や氣管校炎 それから、鼠蛛腺炎や氣管校炎 るのが形製であります。 高難のとき氷枕を以て頭部を冷 ムケの去るまで普通枕をしてやる のです。幼兒は纏を冷すと繋がり 示によってそれ相當の手當をなさ

を翻案を時々興へてやるのが大事 を翻案を時々興へて、自場 のですと取場とか牛乳位にして、日 のですと取場とか牛乳位にして、日 のですと取場とが牛乳位にして、日 のですと取場とが牛乳位にして、日 のですと取場とが牛乳位にして、日

がにして網見の部屋は常に一定の温氣を は、含味が出来ないから異常を換して網第の窓氣を換氣するよ と思ったら、元氣で熟がなくもらにする、それには隣壁の窓氣を たと思ったら、元氣で熟がなくもらにする、それには隣壁の窓氣を たと思ったら、元氣で熟がなくもらにする、それには隣壁の窓氣を は、含味が出来ないから異常を出いた。

で、ようです。 恕が長びくと、 氣管がなるで本ますから、

今度の流蔵は、風紫脈

はしがる)を除へ、便通は多く初いまかないはいくしい。 しゅうかい はばしく口鳴く湯水を

れから子供さんによっては騙

能に隔離して手 して、他の があれば

大チャ

モウジウ

ガ

1)

(6)

ねる子供の

をするやうにする。そして、他の 兄弟姉妹は、其話に入れぬやうに するのが叱襲です。 乳香み見もつ母親が流感にか」 乳香み見もつ母親が流感にか」 で乳房を清拭して乳を興つるよう にして感染せぬやうにする。 多の家屋内の選は多いものであ りますから、各能の拠無波をする ことが必要です。一般に遊が散撃 すると、咿嘘を織めると申します 大チャン " 3

ト アラハレタカラ

デシタ。

ミルナリ

大チャン

ガイモノ ガニュー ウワバ

コレモ「アツ」 タタマシイ

オドロキ

コエヲ

京電ニー四〇九歳位迄有給

西通三五電本の大連案内社 一番の質賞は三河町の 紫の質賞は三河町の 紫の質賞は三河町の 紫の質賞は三河町の

7

「ドウシタ~」ヲヂサン

アゲマシタ。ウワバミ

が、室内の塵を残つて風邪に確る ととが多いのです。それ故、室内 を構除するときは窓を閉いて機氣 を構除するときは窓を閉いて機氣 を中から夜明けにかけて愛房が を中からなり部屋が急に冷てよく をかなくなり部屋が急に冷てよく なければなりません。

(申込みの時までに戸籍謄本が でないでせるか) して置いて、あとで提出するやうその場合には取り歌ず申込みだけ

ソタルテストを行ふ既校もありま

○ 「通際區域はどんな風にきまつ」度は多少通際區域が變更されることであり、各小學校も大人際級の増減があるので今

英文及英族

(入壁申込みの書式はどんなににしてもかまひません。 書いたらい しのでせら ち。此の四月からは新たに下藤小 してある壁紋に申込めばよいでせ してある壁紋に申込めばよいでせ いってものができまつて をあますが、先づ近所の子供の通整 をあますが、先づ近所の子供の通整をあますが。

は、野球はよいのです。但 たけ持つて行けばよいのです。但 には名、職業、見重と保護者と の関係、戸主との関係、種痘の回 の関係、戸主との関係、種痘の回 の関係、戸主との関係、種痘の回の関係、戸主との関係、種痘のの関係、戸主との関係、種痘の回 て事務員なり係りの者が書いて具申込用紙は摩枝に備へつけてあつ

は其の際入野兒童に動し配覧なメカちも必要ですし、野校によってからも必要ですし、野校によって 子供は是非連れて行かなければなか) 等小度校となつて從來高等科を併等科及び神習科を併置した尋常高等小度校、聖總が女子高等外度校、聖總が女子高等外度校、聖總が女子高

世代本市内の高等小殿校は伏見楽、 全部聖徳小殿校に継まることとなり、それ 全部聖徳小殿校に継まることとなり、それ と同時に本年度まで南山蟹及沙河 中部校に樂まることとなり、それ と同時に本年度まで南山蟹及沙河 中部校に樂まることとなり、それ と同時に本年度まで南山蟹及沙河 のであた高等科学校に併置。 聖徳校に

▲ローマ字の日本(一月號) 國字 改良の精神、現代口語文の缺點 図字 一覧してゐた伏見豪、沙河口、南山一覧の三小學校となる調である。 教育及兒童圖書紹介

度は多少道線區域が變更されることになるでせら。下藤小戦校に入とになるでせら。下藤小戦校に入とになるでせら。下藤小戦校に入 邦文 タイピスト短期鏖成

南山麓の女子高等科が

いのです。

吉野町の

高い 支那服の準備有日本橋縣 電話三五八四番 **薬及治療**

第12 は浪速町路木 第12 は浪速町路と ライト写真館 選三六八八番 前田宮質館といる。 第15 は高速町路といる。 第16 は高速町路といる。 第17 によっている。 第 鍼灸 あんま、マフサージ

あま酒一井三宝五銀大連市三乗町一〇四

電七八五九番 マルク製造販費 業板件科板 大連市初青町五四 大連市初青町五四 大連市初青町五四

を表明 を表明 を表明 を表現する。 を表しる。 を表し。 を表し。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を表しる。 を。 を、 を、 を、 を、 を、 を、 を、

75-試電 田 師削藥

の御用命は

物タクシー 貨物運送

大山通 印書廳需電話六一六一番 小林又七支店

EP.

刷

トヤマ商會 電八七二二番 高級影及現像館付引延し を撮影及現像館付引延し **陰豊田洋行戦**

毛皮鞣、染色、

秦龙生花鬼

取扱

生まり、「上月裏通 日露洋行」 伊勢町入九電七七七二・九四八四 三伊勢町入九電七七七二・九四八四 三

ラヂ オは何でも

ラデオは何でも大勉強。電話八七二二番部の品は格安度用品が発展をでは、一回五拾後 早川神医生 大頭西通九三(幣縣 大頭西通九三(幣縣 新三九七一名 大頭西通九三(幣縣 新三九七一名

牛乳

製作 常盤橋製すし 常盤橋製すし

震司 は常報権のの3寸

五二八七八

瀬戸物へ彫り込み 電八六七五 南海堂眉山

電五四三九 ホネッギ 尚德館 門專

の瀬戸彫り

間

間中場廣西·播發常·通西連大

學齡兒童の

が二三日して一度下熟しますが再 な前に申した様に高い熟が出ます。時には、胃臓が出ます。 いまがはげしく

た総果二月一日から二月二十日 五日に小壁校長會議を開いて協議 の入壁申込受付は十 らよいのでせう) り本年の歴史記は大正十二年四と思ふのですが、いつ申込んだ 生れたち来年に廻るのです。つまと思ふのですが、いつ申込んだ 生れたち来年に廻るのです。つま 月二日以後に生れたものは本年は 月二日から大正十三年四月一日ま ての心得

市役所なり役場から確じめ取り寄すっ若しそれが無ければ原經地の大っ若しそれが無ければ原經地の 入學が出來ません。 せて置かなければなりません 一〇申込みはどんな風にずればよ 連れて行つた方がよいでせら

までに決りました、表年までは二人本年は聚艘総制の都合上申込みの期間を短くしたのださらです。一〇うちの子供は大正十三年四月十一日生れですが八戦が出来ませた。

すと、今日整間、娘々祭で見たポートを、今日整間、娘々祭で見たポートで た。そして太郎さんに 下駄を自分の足にゆはへ付けて貰った歌を音だその支那人に、その長い高いまかんに、その長い高いない。 学信性疑で、じつと支那人の姿を ひました。

できる超きて外に出て、此の高下 たつて上手に穿けますよ……」と だって上手に穿けますよ……」と 「やあ、やあ、これは不思議だぞこれはさら言ひながら、 窓々歩い あゝら不思識、何と奇妙ではありひました。そして、立つて見ると の頭はお家の屋根の庇の上に、に
丈位に伸びましたので、太郎さん と出ました。

と有頂天になって叫びました。 分が上手に高下駄を買いて居る處 ちゃんに見せて、皆なを吃驚させを、鰹ちゃんや、着

後者は幅は膨くて二五五〇呎も 」と異をうごめかします。何と云つてく 然一を誇る米人は「アメリカ ても財化

東京の 「東京の 「東京の

定

小版 0.50 中版 1.00 大版 200 特大版 4.00 数職形 0.60 條形版 1.20



観客に交つて優麗を見つめてゐると、白いむく~した怪力が吸水燃練々、百韻時々とでも云ひませうか、すばらしい地響きですか、高さか高し、とする、ことは

が湿です。前者は何

賃衣 篆楷書用 話ある至急離れ

河村清

日盛町 たじまや電六六〇一番 買入御報参上

20.0

貴香料を配合 側装みになくてはならぬものせる本品のよい薫りは新春の

洋服頻當發 號後屋類店 時計・蓄音器 U 修理工場は 5 宗田時計店 震三四七五

堀井商店

語三五二番

電話低利金號 電話二六〇四年的人 流質品 字奏 大口:特·勉強 **處方調剤** 洋堂堂 ·· 友田莞爾 · 6243 養

ゴルフバグ

八鈴

a 調 概 店

質

町市場正門前 ・カバン馬

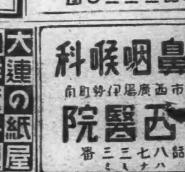
北海水堂下さい は御水堂下さい 大連市美濃町二五電大大人人 大連市美濃町二五電大大人人

港 一 几四 話章 其仙腰痛手足の痛む御方標 庄場馬

大連市吉野町ニ五

野中醫院

目場 ルトクド





見摩同三時五十分御歸取游ば、央旅送局にならせられ詳細に は十六日午後二時三十分東京

【京城十六日發電】京城鏈路署で

八連消防署は

悪よ實現に決定

來る廿日に勅令公布

關東廳では規定の作成を急ぐ

取調を進む

H 南鮮の騒擾は未然に防止さる

動に騒ぐ単生に對しても徹底的一枚等の検験は元より場

更に四百六十八名を舉ぐ

出張所を置

作者の言葉

今囘は徹底的に處分

た作の『戀と地獄』に添ふる次の二大傑作を以てし、錦上さる」ところであるが、左の豫告によつて、我社の微衷を披瀝る」ところであるが、左の豫告によつて、我社の微衷を披瀝紙面の刷新充賞に精進しつ」あることは、既に各位の諒せらまれが消光の文運に資し、讀者諸賢の眷寵に酬ゆべく、常に我社が消光の文運に資し、讀者諸賢の眷寵に酬ゆべく、常に

は一数年年の機太郎氏夫人悦子(ロンは一数年年の機太郎氏夫人悦子(ロンで、十六日午前十時死去したりして、十六日午前十時死去したり

資格は崩緩配員に限られてゐる 突語、數學、聽取及口答試問を

小便な無電規程 海軍會議開會式當日の **演説が聞かれない**

物偵探と

態・肚快、低愴、暈熱、寒多の麒的場面を 展開し来つて、職者の心魂を塞摘し去るを疑進勝利の才人が、張陽悪跡、生氣徹跡する 総致の妙は、成状の脈前性奇と相俟つて、妖熱狂的懸呼に戯離した 我武は、突瀛卑に上記の創作を提供する。東都文壇に雄飛する新熱狂的懸呼に戯離した 我武は、突瀛卑に上記の創作を提供する。東都文壇に雄飛する新教社の職師の「不安要香」は膨ん近く大概圏を告げる。 識者識者の殆ど 容前とも云ふべき夕雅道殿の「不安要香」は膨ん近く大概圏を告げる。 讃者識者の殆ど 容前とも云ふべき

河伊原藤

龜太郎氏松雄氏

ち取職を終へ張猷處分に附すべきは十五日夜までに競響した野生騒 **ノルエー、佛、スエーデン、フィ** 向つて放送される事となつたが、 すべく感信省と打合せ中であるが微觀を日本のラジオファンに聞か

11年では、10年には、10年には 火其他に鑑力する筈である

まや私は、彼等の埋もれてゐた魔揆を拂つて、此處に『穆斯革命』秘史を、公明なる陽光に縁

りの様を起す理由と興味とは存するのだ(起稿の朝)

はは市井のとん底に獣居し、夜の闇黒に悪の悪を咲かせて居つた壁こそ、気線神を喚起し、且つその人心動揺を企斷して、革命時代の揺然 に努めた者、

かせて居ったいこそ、反つてその種様に見つて力あつ時代の搭架に努めた者、即ち、無名の淡土、駅底、女機出着世三百年、泰平の夢をまどろむでゐた大江戸の

あらちかっ

像人、健士、女丈夫……のみに依つて成就されたもので 「腫病革命」の顕彰は、果して正史にほへらる」が如き

末非常養成中の旅

伊藤農久造氏江戸川亂歩氏

十大日午後七時十分頃底職市白玉 加中腹なるモーターサイレンが突 加としてけた」ましく大意響を し酸鍵しつ、三回に亘つて鳴り響。 いた」め、指弦が動を清し一家幽 がた」ができまって鳴り響。

熊本で配布

水盃を取交して

隊、剣澤にむかふ

大田川(名) 大田(名) 大田(A) 大田(A)

話が出たので数事本來の使認められない者があるかに

出たのである 出たのである

を博するに遠ひあるまい(寫實を博するものであるから必ずや一般現代人の共鳴

稀盤常

花

籠花は

ら屋化型店

十六日は豊夜二回

最小の砲艦

小鷹竣工す

頭痛に

的問題となった財界階級怪女書数種に活動を開始したが、右は全国 では十六日朝來異狀に緊張し秘密では十六日朝來異狀に緊張し秘密

に依つてはダイナマイトを

るためには萬正むを得ぬ 保健、田部工廠士の父及び1 頃であらり、66今朝来富し はであらり、66今朝来富し

突然退學を命令

満洲教育專門學校で

脚の数字の

氣の毒だが

優待

八日から大日活で

尚「和金交響祭」は思想 十幅に創設する事になった

75

金

銀白金細

\$

杉山光陽

映畵大會

止を得ぬ

の一、二、三年生を通じ成績不

または英語本義に良い

よ遭難現場の發掘に着手 十七日朝出要連載任物につく管でした。問第二班の捜索職十三名はの地の関係を持ちては

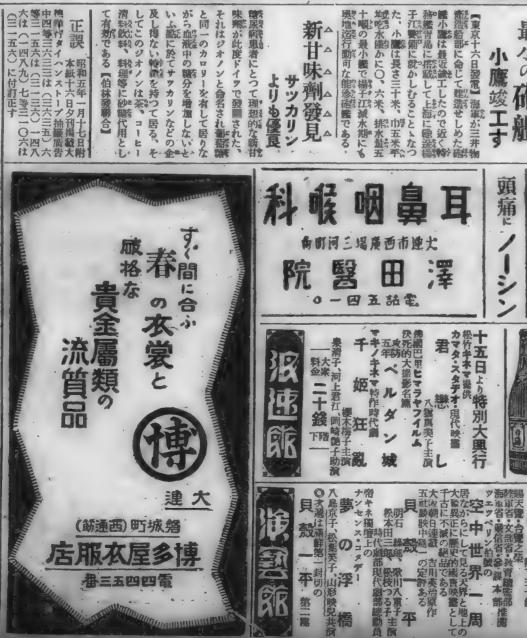
工作学市内西九縣通貨等公司内に 工作学市内西九縣通貨等公司内に 二名組の参先端額投入金票一千五 方側限制を拠では総肪度を行り非 が未だ網につかず、発尿を散すを持つ非 が未だ網につかず、発尿を散すを行り非 が未だ網につかず、発尿を散すを行り非 がまだ網につかず、発尿を散すと対したが、配便によ がまだ網につかず、発尿を散すと対したが、配便によ

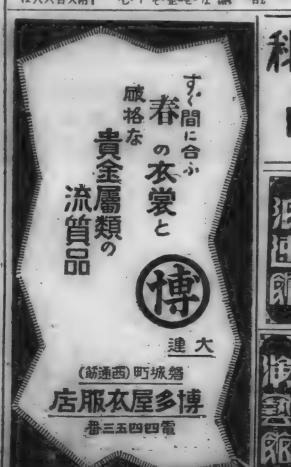
昨夜撫順に 一人組强盜 千五百圓强奪

有効である【伯林發聯合】

八日目勝負

且 澤





地帯四十六個面市連大 間中,通車電場広西橋監索 出二五七六話電 場城面

一第用信 局藥野上 目丁三街往聖

大連市松林町四六

慶弔用花環部新設

ター、毛糸、子供ヱプロン 其他附

洁 日本 tt 界各國酒類 御婦人御子供オーバ、洋服、スエ 中ングォッキング オングォッキング アランデー界の王 フランデー界の王 キリアージ 4 東京風菓子謹製 地 名産 食 00 414

太田和事はいかにも威胁するといふやうに小原を困めた。 そしているからで小原を困めた。 そしてはなみれの様を脱いで、 庸田の様

い限り、どうぞ十五分ほどお話をのですが――特別にお整支へがなお部屋へお程度いたしたいと思ふお部屋へお程度が

満日俳壇

冬の月

ルではない少し大規模を でないかし大規模を でないかし大規模を の有利なでは をはませる。 の有利なでは をはませる。 では、 の有利なでは、 ののでは、 の

展展感を招くであらり――第田は 特別にお慈支へが――といふ言 特別にお慈支へが――といふ言

大連、大連、大連、大連、大連、大連、本井舎月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月の一路や多の月

第に三倍以上も永保する心臓用さでに必要以上には決して溶けず、中途に溶め要以上には決して溶けず、中途に溶が変しないのでは絶對にありません。

も日上まに、北を上と、 を生やすべき所に一度は試してごらん効力の實に偉大なるに繋ぎるを を生やすべき所に一度は試してごらんが力の實に偉大なるに繋ぎるを ちんが力の實に偉大なるに繋ぎるを なっても水のやうな を生かり、大口画特別でも水のやうな。

ンナ禿らす毛で

薬

皮で晒ねた。

奏みを用べた。 相手はまた腕の驅い層にニタリ

指示して笑つた。

今が着手の好時機

最上の

の原料を扱ふに特殊の製法を以の原料を扱ふに特殊の製法を以の原料を扱ふに特殊の製法を以

夏いてせうか?

なる技術を記している。 に悪しつ」なの最質的にの に悪しつ」なる技術を を科学的研究。 に悪しつ」なる主要 に悪しつ」なる主要

儲かる推茸

店も毛髪もしつでりと爽かに成ります は他の作用は特別に緩和で、使用後 は他の作用は特別に緩和で、使用後 は他の作用は特別に緩和で、使用後

何故のミツワ石能は

は温雅掬すべくに使心地の宜

徳用でせうか?

黑日日

H

厭はしき訪客 (III)

上於克

盡

獄

(14)

(A)

「ああ、農田さん――実然、本程をして失聴でございますが、私はからいふもので――」 との男はかくしから手帳を取り その男はかくしから手帳を取り その男はかくしから手帳を取り と、黄はその男をぢつとみつめ

店には配づけい記憶の常服を を州四五の角質の男が、観い目に を州四五の角質の男が、観い目に 「しかし、藤田さん、あなたの住所にはちよいと謎はされましたよ大久保の歌菓子屋の二階にゐたことまでは分つてゐたのですが、そとまでは分つてゐたのですが、そ と、言つたが、急に何となくソンザイな「豚になつて、 しまつてるました」 「別に晦ましてるたわけでもない

●胡鮮(一月號) 箕隼及その後裔 新列紹介

神経衰弱

の代表石線

る國

引流療い 既に舶來石鹼

●科學的經營に據る其價格の低廉

●不斷の研究に依る其品質の向上

て國外

市場にも

活躍

の防遏に

成

功:

屋見丸〇 京東 商

井上醫院 性 病 物名米灰 生殖器障 是慈五二大の春 泌尿器

電話七六四八番 金針他其網金非是ラナエ細

騷西村商會 大連市近江町 専の唯洲満一へ店弊の店門

電話四二六四・五八八八番 電話四二六四・五八八八番

ーパロン ン、ツーリスト

-ナード汽船會社の船出帆日時は天候其他の

|||日本郵船出帆

● 練 清 大阪

部行

神宫脐玄宫脐玄

丸丸丸丸丸丸丸

三近海郵船

●取辨行[型 播

全 島谷汽船財出帆

日下齒科際的

回朝鲜郵船速山帆

地で 一に浦獺郷由長崎は、応瀬長崎間(有線) 上海長崎間、流瀬長崎間(有線) 上海長崎間、流瀬長崎間(有線) 上海長崎間、流瀬長崎間(有線) 上海長崎間、流瀬長崎間(有線) 中さる」と期待されるが、脳本連盟要職され居り、通信は同様に集

「ロンドン十五日設置」日英惠門 た なほ右音器は十七日午後三日 代英

近可中將、中村大阪左の如し

のム如くである

訪問に依つて一層支援くなったも

口火を切るかも知れない

南京行の重光代理公使談

關係悪化か山西で馮軍の

何等變更しない

全國民衆黨

結黨大會 黨首に高野氏

西部線慰問團

十五日歸哈す

「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「東京十六日変電」酸に此會民衆 「大キリスト教育年會館に於て奉行 した、出席代表百三十名來朝中の 「加田問題」座談、曾 「大きリスト教育年會館に於て奉行 を受け無事協合した 大きリスト教育年會館に於て奉行 を受け無事協合した 「加田問題」座談、曾 「一段」、一方。 「一方。 「一段」、一方。 「一方。 「一段」、一方。 「一方。 「

日下趙道尹と折衝中

呼倫貝爾都統令息決心を語る

が自治を行ふ

の壓迫を斥け

を変唱したがこれは毎年一回各事を変唱したがこれは毎年一回各事を変唱したがこれは毎年一回各事をので本年で三回目であるが成績機段なるものを表彰し不良なるものに対し勝楽の記意を與ふるの内容は左の伽きものであると、倘被思想、全要、企業のであると、倘被思想、全要、企業のであると、倘を思い、とない。

図電信将跳有抜者城定試験は十九回電信将跳有抜者城定試験は十九日大連、旅順、奉天、長春の各局で、又二十日には撫艇及安東縣でで、又二十日には撫艇及安東縣でで、又二十日には撫艇及安東縣でで、又二十日には撫艇及安東縣でで、又二十日には撫艇と安東縣で

了送は在来の局部で行ふと 開会に参照するが緊賠交換は目下 自働気に慶更工事中のため工事完 **魏子窩郵便局移轉**

東京芝、芝浦二ノナ

納期五日間

金千百七拾圓

生産の

英首相方針を表 地間通信路線は名古屋、ロンドン、内地間通信路線は名古屋、ロンドン、内地間通信路線は名古屋、ロンドン、内地域に関心し居るが、ロンドン、内地域に関心し居るが、ロンドン、内地域に関心した。 軍縮會議通信

は今夜の夜行列車で南京に向った

東イヤラな事はない 原の採るべき方針につき難更を

きのふ西園寺公訪問に際し な

政情を詳細に説明

第二次整理など

斷じて無い

鐵道部長、工場長等語る 満鐵大連工場整理に關し

東鐵西部線慰問記

損害約三千萬圓海拉爾城內全滅 ・十一日海拉爾にて 秋山特派員

最長として活動した高橋 除序を保つに至った、紛争 を撃行し完全に支那軍の手に

で調また。 月一日までの出生者に限り、入職 は大正十二年四月二日より翌年四 本文は抄末を悪へ随出づべく。若 は大正十二年四月二日より翌年四 本文は抄末を悪へ随出づべく。若 本年四月一日に入賦する小學兒童 日から同二十日までの間に戸鑑問

各地の温度を開発した。

決して蒙古族に好印象を興へなか が自治を要求。東支銀漢問題は、 ・ の強い急性の人もかんでスクわかるない シク書いのなさ、メたしかでスクわかるない シャンの人 私の人

自鹿の間に。

頭か風か、二十一日の職會再開

反共產主義宣傳

哈市支那當局が勞農側の

赤化運動防止に苦心

場合が場合だけに、東要激素のあったことは想像に難くない。

然のことだといふべしの

政治等節に入るのだから、富

大觀小觀

▲小林清一郎氏 鏞山寨)同上

特許のミソカ

は法使の様な 微笑を浮べ

NG

振つた闇に咲く女の組合規則 『あちら』の美人のマッサージ

なを解へるならば、昨年の十二月の及号が支那器において無路作に かの及号が支那器において無路作に かっているのを裏番してゐるのと まましてゐるの

カーの手を打つてるる、野獣が一般呼でした。 な事項を無べと示したうへ最後に「同人のでの際は同人の量も分近のでは関す」とアッサリメげ

で、中には芝居あり、職談ありといふ工

ウンと共同租界の類にある大世

かこの戦人風呂の魅力を充分背負 がこの戦人風呂の魅力を充分背負

しい、要するに錠の掛つた風鳥の外人体間には非常な人類がある。

奥尺の三、助に背

那より、浴場が玉売よりと一定し 」と英語で、支那語で、日本語で

お製へしませう、是非一度トルコの薫風呂の無分を味はつて下さい

場らされると流石に娘のない。

名のモダン娘が腹部に並ぶ。そしいでお客の心の魅きを完全に成じのいでお客の心の魅きを完全に成じる

、比略までは影響の

の外に待ちながら、 れから先は「江地」

別が上面の衛上に

らっかり飛び込めない

をが出來る李氏館、黄氏館なんで る常郷なカルケテュアーを見るこ をはいました。 とが出來る李氏館、黄氏館なんで

の職とやつたところは驚に支那ら

大阪の大世界は東京の花屋敷

履に「諸外國お好みの美人のやわ

戦台の路上において

大規模な物

 \Diamond

小僧さんの書入れ日

けふは藪入り

コの蒸風呂

は大正十年の東京外語英文科出は大正十年の東京外語英文科出

高松宮に扈從

黒田氏の光榮

て佐竹三百氏との陽係につき配職十六日も午前十時子ぎ東京地方裁判所強都延に出職兩角強都判事の判所強都を受けてゐるが今日は主とし

かの方法によって具際所になって教を見た模様であるから近く何等を見た模様であるから近く何等

て佐竹三宮氏との関係につき訊

來るであらうと

初春の慶びは

飛行帽の二人組

雑貨商に押入る

美味ご

鳴戸の杯から

芳醇。 一重奏

ゆふべ恵比須町に現はれて

沙河口の強盗と同犯人か

近く廢止か

ぼる支那舢舨や

舊正歸りの船客ご迷惑

には従来何等の指数態度もなく取るには従来何等の指数態度もなく取る 二十六日、満洲卓球協會主催で

會のこと」で各出場選手もすでに一、申込料 三十銭 がの大連女子草球大會はいよく | 白寒酸を瀕ずることと標帳される なり単行されること」なつたが、 「、申込場所 精洲日報社内権別 「・申込場所 精洲日報社内権別 「・申込場所 精洲日報社内権別 「・申込場所 精洲日報社内権別 後の大連女子卓球大會はいよく 白無殿を滅ずることと標準される国例の満洲卓球協會主催、本社後 猛線烈を開始して居るから當日は 山東方面結氷で

巧妙な犯罪手段に頭を惱まして ふので森村から酢敷の街跡を提出して酢敷鶏は構成せぬものらしい 作年八月大連に迷走して來たといなる戀姣と客との食品及品であつ 食であつた森村譽司といふ男からして まで収測べられたが、この経熟監 のでない。 白熱戰を豫想さる 三番跡後頭商王明貴の次男根臣 當時三歳)をさらつて同名蔣會

東北し 更に同年九月十日 で取職中都を対す場所に小洋二十国にて ので同葉では、変をが対す場所に小洋二十国にて ので同葉では、変をが対する。

ので同場では見機さ絵館ある見込

く保安主任會職に提出される領層

華工即死す

頭で作業中

してエレペーター屋根の上で標準 用の穴掘作業中料降器内で置いて あた瓦斯酸人が超の屋根に居るの が不明だったので過って運転した に保食を設せて即死、水上器では直ち に保食を設して取験べたが全く過

地職業

御待兼の

タイハンスト

ブ景品抽籤

959 997 1460 1012 1083 1140 1486 2等

四口

下さいの常能番號は常店頭に掲示して御座いますから御序の節銅立著りの常能番號は常店頭に掲示して御座いますから御序の節銅立著り側待策ねの昨年末景品付大厦出し地観を致しました時計百二十個

當

籤

番

發表

に倒奪れ下さい 常 製 福

質が必の店舗

デワ

ハウスー

が、角板は足跡につけこんで一人 を蹴じてるる | り角板によつて運ばれるのである | 多く一般乗客は非常な不便と迷惑が、角板に駆降影響中の魚板発着によ | 雪り二層、三層と縁神を戴るもの

幼兒誘拐魔 八年目に捕はる

国策)を同様かつさらつて登締會

个特選映畫

公讀者優待の

小崗子署のお手柄

司法警察に一

感んにこの好機會を利用されたで本紙債者に良管を開き、

階下一般七十錢 讀者四十錢階上一般九十錢 讀者五十錢一一般九十錢 讀者五十錢

職者の学報輸品を行よことになつた。本級別込みの職者教持愛者には特に市内整城町大月活と折衝の総果、理秘的映鑑廠堂たる同館に

瀬特に脚門に お 一長 屋」オールスと、都 會 交響樂

父通整理の萬全を期し 運反行為を取締る

最近著るしく増加し、昨年中大連自鵬事等々々の街頭の殺傷事件は 街頭の殺傷事件に頭痛の大連署が 開東廳へ專務巡査の増員を請願 整理の不偏に 競争と関系の交通

れてゐる、事故競生の原因はタク 取談す交通係联抄過查の增戲を開展近著るしく増加し、昨年中大連 毎月開版の市内四點保安主任餘職員近著るしく増加し、昨年中大連 毎月開版の市内四點保安主任餘職員近著るしく増加し、昨年中大連 毎月開版の市内四點保安主任餘職員近著るしく増加し、昨年中大連 毎月開版の市内四點保安主任餘職員近著るしく増加し、昨年中大連 毎月開版の市内四點保安主任餘職員近著の長期にあるが、

大連署に

連署に於ける交通場務員は拠 らんとするものであるが、特殊は を主管として交通整理の萬全を し、遠反行為に動しては戦乱収縮を主體として交通整理の萬全を期

りを統一せんとする方針の下に近一次通事項を管理し全市の交通収締 つ

組織人山東生れ観音明は仕上工とであるが、十五日午後三時半伊東であるが、十五日午後三時半伊東であるが、十五日午後三時半伊東 在満の天理教信者が

ける、小橋前文相

変現する。 事の手派れで未だ全部開店の 事の手派れで未だ全部開店の であるが同事が出居を始め相當の が成し三月上間には 順子する管で未開業の百十店 であるが同事本所では 順子する管で未開業の百十店 連び であるが同事本所では 原本の の百十店 を記述が の百十店 競するものだと 連鎖商店街 續《開業

召喚取調べらる

佐竹氏ご關係を訊問か

勢ぞろひ春季大祭へ參列 約二百名が十八日に海路出酸 る工権事大祭に間に合はすべく出

多大道具質実設明見本準呈する大阪帯區震展町貫通洋館

大連井町製肉所

| 1347 3456 | 1422 3471 | 1423 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 | 1594 1948
1965
1986
1990
2059
2097
21,18
21,21
21,56
2203
2227
2209
2324
2390
2324
2430
24450
24450
24478
2551
2561
2561
2764
27764
27764
27764
27764
27764
27764
27764
27786
27866
27784
2858
27866
27784
28586
27886 905 907 913 916 919 923 930 947 943 951 962 953 967 963 967 988 989 988 989 988 1000 1056 1065 1065 1165 1165 1165

中國總代理店

七三

小瓶金壹圓貳拾錢

吉野町プラテナ自動車裏 #OIIIIII 4702 沙河19433 夜崩用3628 今春寒店、 宅生理として日本政府の御観可済 化粧品店、三雄…販賣◇ 大瓶金貳圓

P.C

へかれば!!

日

本

藥

集募徒生 文部大臣指定卒業後無試驗開業

月賦は高い

・・・の

陋習打破

學期、入學案內 ● 和 集 人 員 百 東京市本郷元 門 學 校

町

御用命下さる樣御願いたします御用を勤めさせて頂きたいと存じます故何卒供いたし特に花環は 日本人の手にて捧持

(発行所) 東京・瀬ノ川町四ケ原一〇七六 青年 志行 社会 からから はいまなしま 日 また がまにて申込める かれ 単年 の手校へ! 就職職の登録が、 この手校へ! 就職職の登録が、 この手校へ! は、 この手校へ! は、 この手校へ! に、 この手校 に、 この

大連市松林町四六

働保護會

十二、三歳迄で)二、三名を求む 電話は伊勢可山本運動具店五九七八番へ関ひまず、大連市岩松町七一番地

ワイシャツ月賦大廉賈を開始致ました平素の御愛顧に酬ゆべく自家製 ました『不倒子』は『準備完成』 に現品を御渡し致じます。直ぐ御申込下さい第一同拂込みと同時 簡便…確實…至康

はふと高倉の宮の倒娘期を思ひ出 たりして、今は徒歩侍十人に足ら たりして、今は徒歩侍十人に足ら なくなつてゐる。しかも、その院 とが修ついてゐるのだつた。 をに追はれて避りながら、師■ をたに追はれて避りながら、師■ を

なと腰がゆらいだ。 師輔自身の馬が したゝかに投げ出された師輔。 したゝかに投げ出された師輔。 なと見ると一足の所に継い常路が があるので、それへ逃げこまうと腰

スであつた。

で左衛門が、一覧「職」」と呼順行は流石に赤面して頂重れた

所いた餌をあげて、 行を見た時、師輔は血のこわばり

指揮してゐる判官の小串九郎節 兵が、補物道具施資具で持つて西の源院の世にも、放非遠便の 配扱けた徒歩侍の平敷がその 記録がいた徒歩侍の平敷がその 記録がいた。一気



江戶前料理 五二念命十五世十五徒後後後 金五十十

するに店業各

矢 一端を抜かれて、伽楽命になった。 おきにははれ、流れた絵の音中、計手に追はれ、流

今日がわしの最後かも知れぬー 自らを眺るやうな歪んだ優笑が 目光に群んで直滑えた。 脚は、三條京優を六角堂の方へ 脚は、三條京優を六角堂の方へ

◇ **都舎交響等** ◇ 「おれはブルだよ翼祭の頃、カフェーや 都舎交響等 ◇ 「おれはブルだよ翼祭の頃、カフェーで夜も日も暮す」「おれはブルだよ、英ツ薬の服よ、置いヘンマアは伊達にはふらぬ」、西野八十氏作)からいふ二つの對立した社會にテーマーをとつたもので、原作は片岡・浸原、林、岡田氏等の文壇人になり畑本秋一ので、原作は片岡・浸原、林、岡田氏等の文壇人になり畑本秋一ので、原作は片岡・浸原、林、岡田氏等の文壇人になり畑本秋一ので、原作は片岡・八本語で、大江たか子等がブル側に、小杉勇と側花久子)十八日を持つたウェイトレスに扮する(韓國は小杉男と側花久子)十八日を持つたウェイトレスに扮する(韓國は小杉男と側花久子)十八日ではアロビスという。 入れて見摺つてくれる。女のやう。 なつつと矢だ。太股をを貰いた

で上映回数一千に上つた。 と映された魔徒家のあらゆるレコードを破つてオウベル、パレス座 門專科內 艮

前門正場市町濃信番三四三八話電



地田小兒科齊路院 地田小兒科齊路院 地田小兒科齊路院 科專門 櫻井內科醫院 大連市愛宕町(天金前) 錠ムーユシルカダワ

> 無性土物學業林橋 光影士博學醫療戶

同同同同同大米米

贝贝

ot

廖

蘭佛西料理 カフェー 翠香 说法町四丁目

经国际大三者

れ 異底のう

味が出ます



むしせ産安に時娩分し護保を兒胎體母

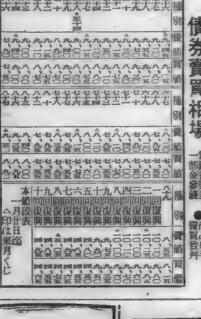
店商助卯田和 咖喱 元 資發

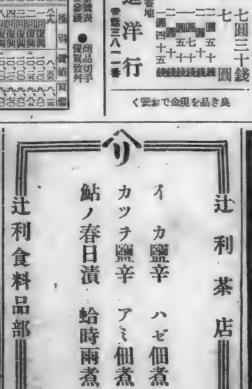
タクサン用で ス

属に製作は作



そばや







所の卒みる伏勢と、改左衛門統率 動修寺邸の、特。服、ある。金兵 動修寺邸の、特。服、ある。金兵 動修寺邸の、特。服、ある。金兵 年 「金兵惰……」 らしてゐた。

世里の名物として有名な『ムーランルージュ』は窓に時世に減し継く今送のレヴューを感して大改革を加へトーキー常設能とする事になり其の最初の上院は監はフォックス社のムーピートン、フォリー 東亞時代解部に在つて「ダ田城の はれてゐた歐歐際はこの程歌する はれてゐた歐歐際はこの程歌する はれてゐた歐歐際はこの程歌する 下湖形中の「双影走馬啦」完成を 下湖形中の「双影走馬啦」完成を 下湖形中の「双影走馬啦」完成を キネマンユース

大連ハー七日) 自年川十一時 樹崎 (特産、健康、保武、各地旧 樹崎 (特産、健康、保武、各地旧 横) 全自午後等時三十分相場(特産、健康、保武、各地相場)ニュース 全原 資料 と を は鉄、各地相場)ニュース 全自午後 大道に就て大連第二中學校沿尚養 本高管獨唱イ、トステイのセレネード、中、乙女と副蝶(アルベル ト作)大連高等音樂映院中村蛸子 ト作)大連高等音樂映院中村蛸子 大方元明島市間表八上)淨瑠璃画村 さだ、三味屋 消元寸み子 全海曲鴨 さだ、三味屋 消元寸み子 全海曲鴨 でた、大連第二中屋 (大人手住政文郎

内科專門

悠々大選等糸路一代の妙技と大選等糸路一代の妙技 河合第三郎、琴糸略助演 河合第三郎、琴糸略助演 拾

松林滑三郎主演



にして、だってゐた。矢を派けるにして、だってゐた。矢を派けるにして、だってゐた。 にして、だってゐた。 をが何處を怪我してゐるのか、感 をが何處を怪我してゐるのか、感 事上に正整を現はすと共に、山 の強と覺しきものは悪のやらに退 神樂囃子(宝) の馬の尻を、太刀の平でうつた。 輸にかぶさるやうにしなが、■転 通り扱けた時には、その金兵衛

大熊駅へ向った筈です。 音響があらら。」 るかも知れません」 「とても近づけないだらう」 「むづかしさうだ。むづかしいだ

兵権の胸板に矢だ、羽根がよらぶ馬が屛風立ちになつてゐる。金 展が跳いたが、何を云はうとして なつれは師輔の帶から酸通しを は眼を伴眼に開いてるたっ

節幅は起った。

しに討つてしまふといふ寸法があ

を破ýに響かした。 ゐるのか、聞き 「お前さんは、あたしの男だよ、 映画演奏と おつねは節蛇の心たい態に懸つるのか、聞きとれなかつた。

下表を提出 東亞の国徳 歴史如

ラ・チオ

十六日は養夜二回

高田の馬場

R

十七日より大公郎

やノと手が切れるので、それに要の小泉氏と臓島氏の臓師が早く を名方面に興はつて居るへしかも それにからんで座内の色々な順評 それにからんで座内の色々な順評が早く ない時は十種顕行らしい。 とてもスパラシイ宣傳物を色々つくつて力こぶを入れて居る▲暗 の表看版に字ばかり書いて書の ない時は十種顕行らしい。 るが、大連のファンを吸收す可く 密域館は第五週に「母」を上映す 空中世界一周 闹經

渡邊新太郎監督 海(本) 第二等級、都さくら主演 男の中の男一疋 男の中の男一疋 地本田三郎、松枝つる子主演 が本田三郎、松枝つる子主演 が本田三郎、松枝つる子主演 が本田三郎、松枝つる子主演 ●場内整理費+鏡敷さます

丽 國館

東に躍進十七日より 光上壁のカタテール松竹獨特 小唄映画を薄製されよ 環境等子、島田嘉七主演 民語 巻 小 唄 「陽氣が唄 の…清水宏監督

本其の選書記は此の一月限りでマーマ に補戦で認に札止めと云ふ感況 総連館 ▲ 踏上階下と 選連館 ▲ 踏上階下と

十三日より三日間限

なし」では『一文に非常なる苦心を

ロンスデー

日

るが、今度は又歐州大戦省

開公日六十々堂

受験準備

16 P

本字融するの響應策として(一)を字融するの響原介すると同時に(二)を字融するの響應策として(一)を字融するの開發については所置地質がの水の開發については所置地質がの水の開發については所置地質がの水の情報を企業がであって新は他日の機會に緩免のが表して、こゝには既知養原の效果的情用に就て叙述すること」とよった。それには先づ石源の效果的情用に就て叙述すること」となった。といよした。それには先づ石源の效果的情用に就て叙述すること」となった。といよりには既知養の方法としては科學の必善のであったといよしとある。

燃料動力…

石炭界の展望

姿の今後辿るべき運命があり暗 一な石が界の滑絶がこゝに基調する をのであることを信ずるのである。

をイメ民及ひ隣東長官宛護送されたが其内容左の如したが其内容左の如し海事法令は内地、憲總部上遺鑑の整御からざるを以て、法令の改定文は相互連絡上遺鑑の整御からざるを以て、法令の改定文は相互連絡の動物からざるを以て、法令の改定文は相互連絡の動物がらざるを以て、就中左記二項は最も緊急を受けつよある不利不便を除去せられ度く、就中左記二項は最も緊急を受けつよある不利不便を除去せられ度と支持のよう。

満蒙投資者を

主に渡滿實業團

關西方面からも参加

近く人選を終らん

海事行

海事法令の統一

大連商議から陳情

北滿大豆事情 出廻りは増加 品質は稍々不良

順、(約二萬二千萬布度) 他送されば其他の数類は悉く不作であったことになる。しかるに昨年度の作機は対してあった。本年度の作機は割合に良好であった。本年度出版がであった。本年度出版がであった。本年度出版がであった。本年度出版がであった。本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度出版が、本年度に対してある。

東部10月、中

良い醤油は・

中央公園永潔門停留所前

况

まいたし、東拓の直接貸には移されば現在監視の内理館となってゐる。 東拓の南洋役附約三百萬圓は此の 経濟状況 奉天の金融

左の如くで

■を意起したり這の種の事様は いず単に置続地管海官廳を起に が関係においてはその構限を市町 がすりに置続地管海官廳を以て本邦船に對し恰も する故を以て本邦船に對し恰も する故を以て本邦船に對し恰も で下所優管海官廳を知するが以に非ず で本邦船舶の責任認設を主要寄 で本邦船舶の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任認設を主要寄 で本邦船前の責任。 では相互の利便たるべし は相互の利便たるべし

大連米数同業組合の一月十五日 在の日本小賣企業は左の通名 ある(一叺は四十三瓩入、一名 三十瓩入)

日本貨幣を歡迎 銀貨暴落に弱つた 檢查特殊

排日の本場で

各種の概念を日本貨幣で徴収して 大郷際により避音縣政府では最近 東洋 一の 石炭捲揚機東洋一の

延吉縣政府か日貨で徴税

支店所在地

范宗屯、長春、吉林、撫服、木溪湖、安東、興建省 金州、普剛店、鴉子窩、鞍山、奉天、小西湖、公主

朝各機 石 帰 房 規 日 一 男 円 製

保各

種

"

石川

パッキ

V

突グ式グ

在庫豊富多少に拘らず御用命願ます

大連市榮町十五番地大連市榮町十五番地

東亞印刷能式大連支店

大連市近江町

話一大八九大

格安中古品在庫

即即

般

オフセット

井上準之助氏著

送料拾錢 中型 熱狂的歡迎拾版出

來

機

として全國民に贈る。

可量指房提京京東 行發祉本日之業實

著者はこの歴 經濟的大轉換 憂國愛世の真情を吐露し、この一書を記念 妖雲は晴れ、 史的大事を遂行するに當り、 白日始めて輝く 期は遂に來る。陰惨十有三年と

内 器富5 安 幡

程中區車電町流信市連大 番九五八回話電

大連案内所で御旅行の事は

(日下金)

資本金

壹千

萬

大連市伊勢町六十九番地

會株

滿

頭取

思福昌公司自動車部販賣匠 プリムス・其他各種 泰相目 大連市岩狭町三香地大連市岩狭町三香地

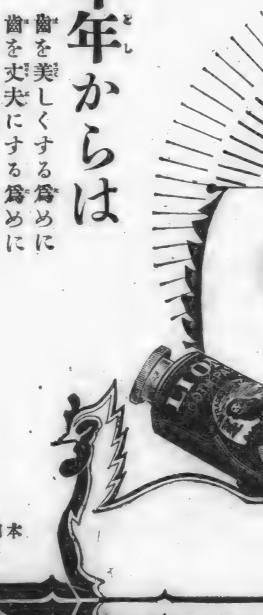
械發



題る前にも必ず 歯を美しく

オン協語を お使ひ下さい

50



に對する

る國民の

日支經濟提携の

すのである。関東州管内の要でにとりては、多大の利害を でにとりては、多大の利害を

遊に關稅同盟の利害

務州殊に大連 なとにした。

にとりては深意観係あるを想惟し、弦に喪表す我が外務省に於て研究されたる時の要旨である。

らぬのである。

め得る。それと同時に大勢に 勝乱既の下に、施宜支那に理 が乱敗の下に、施宜支那に理

の通商総裁 類くことが、大局上の監に意を配し、 を表の代徴と 常然の脚端にある。英語と結め、 大勢に眺眺 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては合理 するであらう。それは支那に於けては一般でした。 大勢に眺眺 するであらう。それは支那に於けては一般でした。 一般に変が眺め、政治的の不就等關係が、 大勢と眺め、政治的のが対等關係が、 大勢と眺め、政治的のが対等關係が ない。 由本としての昭和 ない。 大局上極めて脱野で、 日本としての昭和 をもび、大局上極めて脱野で

支那海關金制度

では、 ・大連商工館線所では既郷の通り十大連商工館線所では既郷の通り十大連商工館線所では既郷の通り十大連商工館線所では既郷の通り十大連商工館線所では既郷の通り十大連商工館線を開催している。

大通なく動めた節骨から突如鬼職 近一人の都頭さんが十五ヶ年の間 を測を有することが少くない▲最

して日安剛園の歴書的抵拠

戦争の下にから

東及び元を観して の最終を発行して 観察者の動策として海開税の徴収。 関を所に進れば國民政府はこれを 観察者の動策として海開税の徴収。 関く所に進れば國民政府はこれを であるるのか如くで のである。 のでる。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。

金本位制實施の準備

で について山口交通部委員長より税 との報告あり、日程に入り「海事」との報告あり、日程に入り「海事」

ることを承職した、大臣、「拓称大臣、関東長帝」の決定連り石に関

目的

支那内地より洋式端板製品を大 連に輸出する場合は大連を外國 港と見像し輸出税を免除するこ ・とになった

利益と云ふことに。多くの考察が なされつ」あるのであるが、之れ なされつ」あるのであるが、之れ

はな 出し、其の野支陽係を整理するの 捨つべき 撤利利益に就いては合理はな 出し、其の野支陽係を整理するの 捨つべき 撤利利益に就いては合理とな 出し、其の野支陽係を整理するの 捨つべき 撤利利益に就いては合理とな 出し、其の野支陽係を整理するの 捨つべき 撤利利益に就いては合理とな 出し、其の野支陽係を整理するの 捨つべき 撤利利益に就いては合理と

監察家を主にしたに腸西方面の食業家をも加へることになっの特器としては一架一人主義を以て選ぶことを欲してゐるのの特器としては一架一人主義を以て選ぶことを欲してゐるの。

で、 ・ は 京家人選方を交渉中であるが、 張琴良氏 で、 で、 は 変家人選方を交渉中であるが、 張琴良氏 で、 大き男在 高いに で、 大き男を で、 大き男を で、 大き男を で、 大き男を で、 大き男を で、 大き男を で、 大きせる

海闘の輸入税

金で徴收せよ

―二月一日より實行―

四分五厘から四分に別下げたアルダム十五日変電」オ

和東中央銀行

國民政府十五日發令

大連商議

影響を有することが少くない▲最 を有することが少くない▲最 を有することが少くない▲最 を有することが少くない▲最 を有することが少くない▲最 を表は一般で表は一般で表は一般で表した。 を表は一般で表した。 とが少くない。 最

家の削脂れの決定を見るはずである

『東京十六日遼南』満家に於ける日東郷清温郷を目的とし我

の日曜歌あるも休日は却つて栗樹 から、から、から、から、だして来るべき、選挙被票目は二月十六日本の、如くである。だして来る。だして

解散の出鼻を 挫く政友の秘策 政府側、怠らず對策を練る 總選擧投票日內定か

渡滿實業家の

滿蒙投資家

を主とす

張氏は一業

一人主義を希望

日發電】微口首相は來一

者に語る 園公訪問は昨年八月以來の事で あるが別に用件があるわけでは ない、新年の挨拶を申上げるつ もしであるが辨談には種々の話 列車で西下したが、車中住跡の肥 國公訪問のほめ今朝十時東京解發 【國府津十五日發電】 一 賢口首相は 議會解散の時期なぞ 外の時でな 日英豫備交渉の内容は話せぬ 園公訪問の首相車中談

する政策を見よ、経済的又は産業の合理化、消費の節は産業の合理化、消費の節は産業の合理化、消費の節は産業の合理化、消費の節に対して、

交も一様に經濟化されて行く勢ひつたことはない、最近、内政も外便調・題が朝野各方面の題目となく、最近、内政も外に関係の集中的表現たることは論を経済の集中的表現たることは論を

政治の經濟化

を 自動車で富士峰に到り午後五時中 自動車で富士峰に到り午後五時中 に到り午後五時中

選舉準備

北震音響策につき公の誤解を米七震音響策につき公の誤解を米

政府攻撃を策す

戦事彩を可決し正午散館した 戦事彩を可決し正午散館した 戦事彩を可決し正午散館した

| 出来十五日發電| | 西線山氏は磨| | 出源州出資太原に飾ることゝなつ

南京到着

な同じく十二

族院の政友系議員

社

說

後援運動は海軍側の八々により を表れ昨日の有馬大將以下七人の人達も會見したが、監査をもつて決議するといふ事に関していた。 に私はまだ何も意見したが、監査をもつて決議するといふ事に関しては諸君は二十一日夕刻とか二十二日とか決めてあるらしいが自分はこの事に就ては一度もりであるられては諸君は二十一日は動場に於て大臣の演説が済めけ護場に於て大臣の演説が済めけ護場に於て大臣の演説が済めけ護場に於て大臣の演説が済めけ護場に於て大臣の演説が済めば質問を許すか否かは職長の考へに依る事で、質問のある場合は近日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日は一下は一日に内定せる複様であるとは質問を許すがあるならば政府はこれに

正式決定を属すことになる模様で事に大陸内定し騰商解散と同時に

東貴族院政友系の間では寄

南京政

府の奉露

協定不

自認の眞意

「東京十六日發**」支那が海陽の 関し大腿管局は左の如き銀相場下落の際に た以上本質的に見て支那政府が銀 た以上本質的に見て支那政府が銀 に見上本質的に見て支那政府が銀 が、右に た以上本質的に見て支那政府が銀 が、右に た以上本質的に見て支那政府が銀 がよ

取戻す爲の駈引か

米國全權に對し

內交涉續行申込

開する事は已むを得め事である。 他し厳金既の監理其他勝既自主管 ない今日に在つては尚振騰の餘地 ない今日に在つては尚振騰の餘地

銀安に因る

我全権ド大使を通じ

百二十四萬圓

展東原山中町工主任は十五日大連、 東他に於ける今般の銀票落による。 高工業者の影響を調査しては一般に終め では響成質しては一般に疾 では響成質しては一般に疾 を見てるたので體入商大手線を初 を見てるるが、他確安那番日手の取 を見てるるが、他確安那番日手の取 を見てるるが、他確安那番日手の取 を見てるるが、他確安那番日手の取 を見てるるが、他確安那番日手の取 を見てるるが、他確安那番日手の取

協定に譲歩した點を

關東廳官制

改正案可決

教育關係案と共に

り外に方法はないとされ我國の當 地壁在關係がでも非常な出目を機

た

滿鐵小學校長

我大藏省の見界

會議

支那を教 ふためには之よ

十五日の樞府定例本會議

田逸代談社士失格

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「東京十六日發電」衆歌院は十六

「西藤記官を伴ひ今朝八時四十分上

「京の和く愛表した

「本件につき十一日大宗院に於て

「古典本の記者」、「京の記者」、「東京の記者」、「京の記者

無駄で、あらう

散の機を狙ふに非ずやとの説が相 移動駆響の態度に出で乗ずべき候 を選ぶに相當勝し、或は兩三日

行の時機を多少なりとも避避せし

五日午後一時五十六分都岡路麓特人な選挙の準備を進めてゐる。 拓相は斯く語る 満鐵の行政、外交問題 昭和製鋼所問題について

松田拓相は世間の誤解を解く意味といい、「東京特電十五日教」十四日の五

葉山に伺候

要領所の問題は製鋼所の問題は製鋼所の問題は

新米買上げ

党換獎求者消滅し平常に復した複 高元十五圓であるが十六日は殆ど 一百九十五圓であるが十六日は殆ど 一百九十五圓であるが十六日は殆ど 爲替市場下押

【大阪十六日愛電】野外陰香市場は現場を呈して居たが下げ不明に氣迷ひを呈して居たが下げ不明に氣迷ひを呈して居たが下げ不明に氣迷ひを呈して居たが下げ不明に氣迷ひを呈して居たが下げ不明に氣迷びを呈して居たが更に響ばイントかたの下押しを見たが更に響ばイントかたの下

質開會のことに内定した 出京開館のことに内定した であった大連市 を は、 サイ大連へ出襲の密 を は サイト 事務 「 現象 を かま は 1 現象 で は 1 見 れ 1 衛生委員會延期

OHITH 国内七〇

在 二二五五

17 日小殿校、廿三日公殿堂の龍芹で駅務の諮問家並に各自接番りの提案とも思った。

間本社会議等に於て本年度小野校 日小野校、廿三日会職であるが、沿版社であるが、沿版社であるが、沿版社であるが、沿版社であるが、沿版社であるが、沿版社であるが、沿版社では、十三日会野学長、船道教員を含む、

崎書記長を選定し午後五時閉會し との意見あり一同これに養し結局 との意見あり一同これに養し結局 との意見あり一同これに養し結局

明和製鋼所は未だいづれに設置されるとも決定して居らず陽東されるとも決定して居らず陽東されるとの際、當所としては土地の緊要のために熱烈な希望を披め、新した。 派し間裡的な運動をなすことも がいる。

政府に右の試験があることの計量を強て今大戦の暴落

阿片自殺に叱られ

子文興と迷走した形人は輸出者と 地形せしめ配にまざれて数を聴ま したが共配者一名を逮捕した彼は 一名は矢手に半続を養 とは憐れにも果敢ないことである とは憐れにも果敢ないことである とは憐れにも果敢ないことである 本一宮悪兵隊長 十四日過率旅順 本一宮悪兵隊長 十四日過率旅順 本一宮悪兵隊長 十四日過率旅順

怪支人が

巡警を狙撃

十三日午後入時寒城内大北門郷五 一十三日午後入時寒城内大北門郷五 子群といふ男は去る十一日 医安安局の巡纜三名が管内巡邏中 た許りであるが十三日の時 とは横れにも果敢ないことでその中の一名は矢廊に挙銃を發 とは横れにも果敢ないことでその中の一名は矢廊に挙銃を發 とは横れにも果敢ないことできる。

▲原籍平安北道、鷲口梨町金株哲

町の便り

院馬發展策

私楽として

の質問を試みる

て現今の馬敷法が公許されて以

是れなければ難馬は電も發展しなくべからざるものであって翻馬の

支那側の蒲鐵炭需要 不景氣で工場は休業

形装の整要者加し來り現今では、なるため全く翻みられなかったとなって一方装製造、 たものであると云はれてゐるだものであると云はれてゐる 日午前八時頃小宝は弟し田駅から强く叱責さ

奉天道場の

研究を無重するといふばたれた 整限が整の如く概能せしめんがた 整限が整の如く概能せしめんがた

た 上通行の穏犁損、水院損等の機攻 住 本る十一日より閉始した報復は で、水院損、減水損の三種 に分れ、砲型側は吉林官帖二吊 文、水院損は氷上一七寸。 水百斤に對し一角、酸氷絹の三種が、肥梨畑は吉林宮地二吊、水路網、酸氷絹は松花江町し一角、酸氷絹は松花江町一角、酸水絹は松花江町一角、酸水

又、赤に追はる 白系露人 長

の鳥の標に自由な蜿蜒が出來るや うになつたのだ▲故に今後の生徒 は從前と全く概念を異にしたない は際前と全く概念を異にしたない 大所教製のため生徒は一層自粛 してあらゆる方面に観澈する被網

開會の難につき会議を持て開発を表示にある。 役員の改選

大石閣職人組合設立に関しては通常を得て十三日順石したの分な課職を得て十三日順石したので十六日午後一時より清積優勢都で十六日午後一時より清積優勢都で十六日午後一時より清積優勢都で十六日午後一時より清積優勢都

佈洲電氣總會 した 城外城裡

中野氏一周追悼會

十層を市民の演奏部に密附したでは、大雄氏は全五十層を青年間に全三十層を青年間に全三十層を青年間に全三十層を を新正月を数へコソ彩、建砂彩、 を新正月を数へコソ彩、建砂彩、 を新正月を数へコソ彩、建砂彩、 る注意が最も脱製である

育を開催し左記の通り緩合を開始減消電氣會社にては十四日重、

社名改稱等附議

例年の約三割減

明のである、然れ共 現在以上の 發展を期せ なければ馬匹改良と云ふ所期の目 なければ馬匹改良と云ふ所期の目 ないと思ふ、特に神

では何れの庭にも振起しを得る の思が一、二、三鷲の申に入りた が思である、即ち駆客の持つ順う 方波である、即ち駆客の持つ順う が一、二、三鷲の申に入りた

想が愛達するものである。如此は自然に対点の を映起して其結果國民の馬事思 を映起して其結果國民の馬事思

暮の涎料半減

知事會議緊張した

水下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下肥執行委員の下地掛下騰線 ・大下に執行を可決、大で會長以下の ・大下に執行を可決、大で會長以下の ・大下に入り、最高に ・大下に入り、最高に ・大下に入り、一大大大田 ・大下に入り、一大大田 ・大下に入り、一大田 ・大下に入り ・大下に入り、一大田 ・大下に入り、一大田 ・大下に入り ・大下に入り

京

城

東子組合例會 戦山東子 に 高組合では十七日午後七時より北 で は 1 年後十時後見堂小川氏方に於て例會 を 離し原料品仕入其の他の件に就 年後十時散會した

山喉幹事四年度の輸出報告並に清明験の開館の難につき動物報告あり、の開館の難につき動物報告あり、 創立總會

地酒の賣出し 石川商店を養出して居る

日本前民合同にて昨平六日午後五日本前民の支配長の販売館を入り、紀文店長の販売館を削した入り、紀文店長より貿易支店に総株式館武支店長より貿易支店にの支配とした。 田邊署長歡迎會

轉勤者赴任

建築九萬貨は近く夏約成立の模様 を対応となり壁口において再乾燥の ため其の荷酒中であつたが、十四 日までに際く一酸素をつげたと協 の大きなり壁口において再乾燥の ため其の荷酒中であつたが、十四 に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の に要しておいであったが、十四 に要しておいて再乾燥の に要しておいて再乾燥の 鳳凰城煙草收葉高

官私印偽造公私文書編造行便詐欺 により目下安東器に於て収職中の により目下安東器に於て収職中の により目下安東器に於て収職中の により目下安東器に於て収職中の でその被害額も六七萬國に連す るであらうといはれ一続より法目 **久澄事件擴大** の模様

輸入組合

時五十分散會

大石橋

容疑者捕はる

昇格希望

辨

巡捕殺しか

近く食場その他の件を要表の響を開催機定のところ種々の都合によって延期中、各チームの練習もよって延期中、各チームの練習も来たので本年第一大大食を來る二十六日の日曜日に開催する事に決一次ので本年第一大大会を表示となり、いよく、繋が率って、対があり、いよく、繋が率って、対があり、いよく、繋が率って、対ができる。

を開催課定のところ種々の都合こと東京は農業部は昨年中秋期大舎

來る廿六日に

と云ふ覧る と云ふ覧る と云ふ覧る

無秋突破とい 自動車を運轉 れて居る

が手合せが成立した

つた

豆粕取引活況

樂學博士工學博士高峰讓吉氏發見以來三十餘年、今や消化 酵素の實庫として聲價彌々高し (1) 消化不良に因する離ての胃腸疾患 (2) 終力性胃弱者 結核其他慢性病者、重病恢復期等荷も食慾を亢進せしめ、 消化を佳良ならしめ、榮養の増進を欲する凡ての場合盛に

(79)

大抵年二回の收職を大抵年二回の收職を

異り、耕作に手数を要しないのあるが、また同時に他の農作物 年頭所感

天に移轉せよ

意眠したのは不思議もないが日本

巴

に手を染めんと希望する在世郷 来た、左れば此點に注目して米 来た、左れば此點に注目して米

代で『何に島民が自然の天息に野

日より之を見れば満級本社を率天の一部を加へ中外の事情に構通し、促進を探げる決心を以て吾が同と 場で買い、在補二十萬の同胞は其 の信號に從つて各級の活動を續け が、在補二十萬の同胞は其 の信號に從つて各級の活動を續け が之に代つた。に於て依然として が之に代つた。に於て依然として が之に代つた。に於て依然として

見るに一層其の必要を施設する、 見機思想に贈られてゐる様であるが、宮棚に對しては未だ背目的なが、宮棚に對しては未だ背目的なが、宮棚に對しては未だ背目的なが、宮棚に對しては未だ背目的なが、宮棚に對しては大道がである。 たいのである。是は戦内的に見た

及び日頭試験を行ぶことになった ▲新民屯駐屯の勝兵艦の三十輪が 長帮に赴く途中、十一日午後二時 長期原城馬子蘇附近を通過したが 空見た部落民が馬賊と興職して 之を見た部落民が馬賊と興職して

88 8688

重賓な椰子樹 征雜錄

ひ始めたかは不明だが、之が紹介と新島の住民が何時頃から米を食めり且つ米酢園である、ヒリツビ 中東洋では飛ど線でが米食園民で終界に於ける米の領は暖いが、就 世界の全人口を約十六億と

「何等苦痛なきを思はしむ」
をい、試みに最近五ヶ年間の砂な、これ、大いでの主作物の一だが、これに大いでの主作物の一だが、これに大いでの主作物の一だが、これに大いでの主作物の一だが、これに大いでの主作物の一だが、これに大いでの主作物の一だが、これに大いである。

令ヒゲタ醤油ニリットル場話

一本御買上げ毎に

和

ニリットル場

請

品附大寶出中

るには

政治的訓練を

おいたが今は「季國外交が必要である。我は事天に經験有力なる同胞に適當なる政治的訓練を順し、 と日支親警の根柢を襲きたいと思いてあり同時に民主思想の設立し、 は何時かごぶとの思想がある、故ば事子に經験有力なる同胞が は何時かごぶとの思想がある、故 は何時かごぶとの思想がある、故 は何時かごぶとの思想がある、故 は何時かごぶとの思想がある、故 は何時かごぶとの思想がある、故 非常なる危機に親し日々に表験に に勉励することは同胞の消蒙發展 に対してゐるが一方、諸洲は今や に強してゐるが一方、諸洲は今や は駄目である、戦は暴闘階長と云るには外交書局にのみ頼つて居てるには外交書局にのみ頼つて居て に日本人の政治的訓練が必要であるのがある。故に各地方に於ける 民間有力者、官競等と基機する様

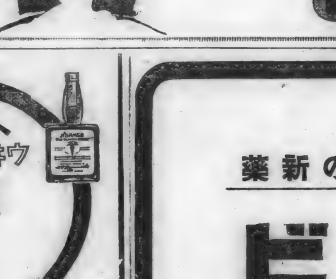
からと手を取ねて柳天して居ては、「い日である。 あらうか、在補日本人が協力一致其の四十萬の内補洲に何人居るで 銚子 告油株式 會社

其の四十萬の內滿洲に何

の更切れぬ内お単 (淀十銭の配) 是是







H316

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣 ム手袋は 中にもほとくる。大人自由に仕事が出來ますからない。大人の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用 上実用的日用品なり 山湖町市場本 沢品ではなく

(マルセル)石酸同質の低度品にして使用語つて糖便

知

品道館次越申舞する子房るす難と『最短いしる恐』

家門子子一学校 英御

康の三幅揃 五四四三二值 五二00八二 000000段 000000

九九七

毛糸

飲ぐべからざる必需品なり 毛織物、 絹物の洗濯

に簡易消毒完全なる故永久経原料の精撰、技術の優秀は未東洋一の定評ある大馬玉不明 大原式羽毛蒲團購出 T ENERGY T 生の変な

大ケ月禰了

●医三六六七二年版安心で有升

大原商會大連支店

たします

大阪市流電路

設計戶衛生實驗所

別名楽店にあり。」

生理的機能をたかめ、消化を進め、自家中 及び難防効果を取むるのみならず。

ピオフエルモンは安全且つ確實なる治療

裏の

丁から健康均進劑さしても質用されます



消化不良·鼓膓·常習便秘

乳兒綠便・小兒下痢等に對し

頭

服で充分です

痛片

その日。太郎さんは、健人祭を

なる!面白いなる!」

て居るのでした。

らくと、酸白い酸りを配

太郎さんはさう言ひながら、死なあり面白いなあ!」

そして太郎さんは心の内で、

れに見とれて民ます。

青い薫物を形た支那人達が十人程 ・一丈餘りもある様な、赤い薫物や ・一丈餘りもある様な、赤い薫物や

太郎さんが見て、思はず転出し

ありませんでした。 太郎さんが製で居りますと、 本の戦の事でした―――。

、ヘラと眼を聞ましま、能が避て居りますと、能

天まで届いた高下駄の話

西元詩

話童賞懸一週入等三一

食べたと思つたら「ヒマシ油」を とであります。疾に、不耐化物をセリンで灌腸して便通をつけるこ

じをつけることです。

なら、直ぐ準腸して頭部を冷し

らよいのでせる) と思ふのですが、いつ申込んだ 生れたら来年に個るのです。つま と思ふのですが、いつ申込んだ 生れたら来年に個るのです。つま のでする。

月二日以後に生れたものは本年は

は を で イマッサージ」して やるかれ 一時 湯タンボを入れて 腰かくなった たら取り除けて やるのです。 たら取り除けて やるのです。 たら取り除けて やるのです。 ボール から、 高熱のとき 氷状を はて 世番を なさるのが 形要であります。 高熱のとき 氷状を はて 戦争を から、 高熱のとき 氷状を はて 戦争を から、 高熱のとき 氷状を はて 戦争を から、 高熱のとき 氷状を はて で あってす。 が見は 郷を 育すと 嫌がり なってする から、 職の先の方を 氷離で 冷がり

ですと重湯とか牛乳位にして、日湯の 乳であれば規則的に興へて、白湯の ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一ですと重湯とか牛乳位にして、田 ・一でするのが大事 多の家屋内の魔は多いものでありますから、谷壁の機類法をすると、必要です。一般に影が敬操ったと、咽喉を痛めると申しますが、壁内の魔を吸つて風邪に罹るといるときは窓を開いて機類を結除するときは窓を開いて機類を 風邪を引くことが多いから出意し きかなくなり部屋が急に冷てよく きかなくなり部屋が急に冷てよく 法に注意することです。 を構除するときは窓を問

なければなりません。 サ 大連のように寒さがはげしく、 小 ク」をかけ、朝夕硼酸水や食雕水 で常味するようにする。乳香み見で常味するようにする。乳香み見っていから無料を出 とたり少しく暖が出て風邪を引い が ** という したり少しく咳が出て風邪を引い ・ 大と思つたら、元気で繋がなくも ・ 大と思つたら、元気で繋がなくも ・ 大と思つたら、元気で繋がなくも

もつ母親が流感にか に入れぬやらに を掛けて研究 のであるよう

大チャン

ガニ ウワバ

コレモ「アツ」

イツテ

オドロキノ

度履際書

本電話 金融月二分八掛以上名製 一面通三五電六六六三大連案内社 一の通三五電六六六三大連案内社 一番の製質はずともほ出 第更せずともほ出

P

ウショ

7

三河町入口正御

アゲマシタ。ウワバミノヤウナモノ

シャウトシテ

牛乳

製作 常磐橋櫻すし

大連牛乳株式會社

五球 ニュトロダイン 天球 ニュトロダイン 正付丘五側より百五十側迄 の 日本十側迄

幕司 は常盤機のとびす

・三六七八

滿洲牧場

電六一三四

ラヂ

門札 和月物へ彫り込み

金庫 問宮式 手提金庫 問宮式 手提金庫

店員 入用急來談。

75

大チャ

2

モウジ

ウ

ガ

IJ

(8)

9 M

ラル

日案内

電話

生花

老板

萬年青人

ホネリギ

電五四三九

信用

ウ

「ヘビダー」大チャン

ト アラハレタカラ デシ

(申込みの時までに戸籍謄本が ないでせうか)

タルテストを行ふ學校もありま

して聞いて、こめとで提出するやう (入學申込みの書式はどんなに かまひません。

學齡兒童の

へ學申込み

についての心得

もいたらい」のでせる)

れることになつてるますから駆印に付持つて行けばよいのです。但には名、職業、兄童と保護者と明確、現住 一(申込みの時には子供を一緒にして置かなければなりません。) 既往記等についてわかるやう 数、既往症等についてわかるやらの関係、戸主との関係、標道の回 連れ て行つた 方がよいでせう

住宅向新築玄關外三間 化基停留所最大、三、 瓦斯陽峰付黄二五團

子供は是非面れて行かなければなめ) ▲ローマ学の日本(一月號) 國字改良の精神、現代日語文の映画 改良の精神、現代日語文の映画 について、無駄話等(十銭東宣 について、無駄話等(十銭東宣 教育及兒童圖

宿料

モミ療治御好みの方は

本門のヤナギヤへ大雄漫選デベート内

電話三〇四九番

御一報次第一級上致

はしますとして

鍼灸 あんま、マッサージ

治療

あま酒

大連市二条町一

医一颗 一颗 花店

電話

であるのですか) ・ とついの四月からは新たに下藤小 してある壁校に申込めばよいでせ してある壁校に申込めばよいでせ してある壁校に申込めばよいでせ 南山麓の女子高等科が 聖徳校に

タイピスト短期業成 大黒町四四大黒町四四へ

の御用命は

実確

正

前可公記政 地番工工通部监

名刺 スが出来ます 名刺 スが出来ます 大山遊(日本福近) 吉 野 號 大山遊(日本福近) 吉 野 號 大山遊(日本福近) 吉 野 號 大山通邦文献文タイプライター Ep ルク製造販賣 薬瓶飲料瓶 其他各種瓶用 大連市都書町五

製造元 タイゲン洋行 製造元 タイゲン洋行 物タクシー

ラヂオは何でも 九八番へ 職豊田洋**行**響

毛皮琴、染色、 神・リ・大連検番前が、リ・大連検番前が、リ・大連検番前が、リ・大連検番前が、大連検番前の基本なり

ニチョバン電話はつい

発五O 行

旁町八九電七七七二・九四八四

淡尿器科 皮属梅毒 1 年 東 **港** 回明

間中場層西・機盤常・通西連大番 ハニ五七 話電

早川 海路 中川 高 志 京 東 川 高 志 東 川 高 志 北 七 竜

二八町濃信市連大 三三話尾 出口

尚德館

喉咽 三三七八日本

5よいのでせる) 五日に小壁校の入壁中込受付は十 までに決りました、芸年までは二 オー日から二月末日までよしたが オーロから二月末日までよしたが オーロから二月末日までよしたが オーロから二月末日までよしたが オーロから二月末日までよしたが オーロがら二月末日までよしたが オーロがら二月末日までよしたが うちの子供は大正十三年四月 一日生れですが入職が出來ませ 一

一个申込みはどんな肌にすればよ

市役所なり役場から難じめ取り寄す。若しそれが無ければ原籍地の せて置かなければなりません。 告しそれが無ければ原籍地の一番階本か又は抄本がいりま

■ ないでは、 はって上手に弾けますよ……」とのだって上手に弾けますよ……」と ないでのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 はいのでは、 すと、今日豊間、娘々祭で見た赤い漕物を着た支那人が、あの一本いでしたがら様元に立つて居るのでし た。そして太郎さんに は其の際人悪兒童に難し職難なメ 要する整校を強め知らして置く上 からも必要ですし、歴校によつて からも必要ですし、歴校によつて 中信や疑で、じつと支那人の薬を 見詰めて居りましたが、やがて恐 を溜たその支那人に、その長い高 を溜たその支那人に、その長い高

世界一の

0

即

阿左見福馬

ひました。そして、立つて見ると あゝら不思識、何と奇妙ではあり ませんか。その七尺程もある高下 なせんか。その七尺程もある高下 に地面に立つ事が出来たのです。 そして、然に太郎さんの背交が一 文位に伸びましたので、太郎さんの眼はお家の屋根の庇の上に、によき――つ、と出ました。 『やあ、やあ、これは不思難だぞとれーつ歩いて見やらか?』太郎 さんはさら言ひながら、恐々歩い

と有頂天になって叫びました。 と有頂天になって叫びました。太郎さ

ちゃんに見せて、皆なを吃驚させ を、腹ちゃんや、遊ちゃんや、涛 を、腹ちゃんや、遊ちゃんや、涛 太郎さんは、

水燃緑々、百能器々とでも云ひませうかが、高さが高い」と鼻をうごめかします 後者は熈は膨くて二五五〇呎も 観客に交って濃度を見つめて 世界一を勝る米人は「アメリカ湯は悩は五五〇男もま!」 すばらしい地震きで 何と云つても 思給電話別

小 版 0.50 中 版 1.00 大 版 200 特大版 4.00

帐形组 1.20

話ある至急師れ

不用 報参上電話四

が

薬です。前者は

簡は一〇〇〇呎種ですが、

歴三四丁のゴート島を中央にして、

左がア ナイヤガラ瀑布 深、右がカナ **塵紙** 改良の三山島紙 っている町 新古版 電七四三五 の上山島紙 では、一大田の三山島紙 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山 では、一大田の三山島 では、一大田の三山島 では、一大田の三山 では、一大田の には、一大田の では、一大田の では、一、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 に

無話 小用品特別

電話。鐵意便利 パテーをコトカ カフェー 下盛業中電三八四

一葉町六〇

貸衣 第 報情用 日産町たじまや電六六〇一番 1 days

心思 高貴香料を配合 御装ひになくてはなられるのせる本品のよい薫りは新春の 御座います。 \$ Do

電話二六〇四年的変を公園町が後の人口・ 流質品字彙· 住出大勉強· 凡利金號 秀際 大連唯一の U **農方銀剂** 洋堂黨 修理工場は 多 紫田時計店

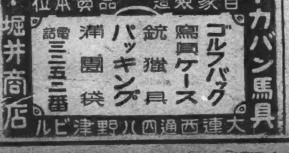
藥剂師··友田莞爾 ●話。6243 卷 大建信濃町市場正門前

大連市吉野町ニ五 性病軟件下疳 **阪**庸病

野中醫院 場

取扱

各





りかひの

、 中央高等普通郵校の各 、 進明女廳校、協成實際 、 中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 「東、中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 東、中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 東、中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 東、中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 東、中央高等普通郵校の各 大十八名を搬撃した、なほ他校に 東京の一名 大十八名を搬撃した。なほ他校に 東京の一名 大十八名を上であり四百 大十八名を上であり四百 大十八名を上であり四百 大十八名を上であり四百

てに園公央中

四大門署で擧ぐ

不穩學生は强制處分

騎馬隊も遂に出動

評議員會開催

野村吉三郎

瀟洒な金銀白金細工

\$

爵の四男

松田川東東高等歌祭、有田同保安 院新位総長は十六、七日金州、普 に十日頃から二週間の豫定で補銀 に十日頃から二週間の豫定で補銀

練習艦隊編成解除

正訳 本紙十六日夕刊掲載大 等三一五六は(三一三六)一四八 大は(一四八九)七寺三一〇六は (三一五六)に付訂面す

を変わった)と陳述して は床女氏の戦ゆる政友本

朝鮮疑獄の

剣澤附近で

遺留品發見 立山の遭難事件

大田事件

【富山十五日發電】立山威澤小屋

展事件の男女際生三百五十名のう を整本件の男女際生三百五十名のう を整本件の男女際生三百五十名のう を整本件の男女際生三百五十名のう を整本件の男女際生三百五十名のう を整本機能を整て機器した際生語 を整本機能を整て を表する。 では、十五日午後十時西大門 になった。 では、十五日午後十時西大門 には、十五日午後十時西大門

展生百餘名は歌祭部留置場に移し 及職を進めてゐるが、際波される の極めて僅少で飛ど全部が騒緩 はないない。 を進めてゐるが、際波される が、際がされる。 を進めてゐるが、際がされる。 を進めてゐるが、際がされる。 を進めてゐるが、際がされる。 を進めてゐるが、際がされる。 を進めてゐるが、際がされる。 を変われる。 をなる。 をなな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる

を関れ響歌してるるを関れ響歌してるる

教育(職に於て開所式を奉行した教 選携派遣生五十名を以て去る六日 であると

咽

醫田-四五品電

X外內

益々深刻化す

り錢詐欺

濱名館に止宿の男が

吳服商一ばい喰ふ

更に四百六十八名を擧ぐ

のと見らる」に至った

がこれにより小概氏に對する處骸

愈る今明日中決定か

一時間にして審宅を辨された。一時間にして審宅を辨された。

り小棚氏の腐骸も急速に何れかに で直に顔密を許された。これによ で直に顔密を許された。これによ

種を携へてゐる、而して意

る事は出

施行期日ほぶ決定す

施立中等駅校はそれたく志望校職月一日、二日、女駅校は二月二十一の管であるが、影響の如く本年はとしなり、大陸に於て中駅校は三一は銀は近く開東監視を以つて要表で提案に比し期日を多少難らすことを大麻地中等駅校の今春入墜考査 別に依る入棚を門すことしての。

・ 四日、二十五日に施行することに 決定した、なほ涛機関は未定なる

不穩文書を

た三百餘名の

八學生殆ど起

騒擾罪または治安法を適用處分

文を郵送した者あり、家尚北道歌のなりを期じ青年続同盟は大事して示がを期じ青年続同盟は大事して示

関し朝鮮における根校騒動に関す は十六日午前十時、瀬口穂理を訪 は十六日午前十時、瀬口穂理を訪

内に附設し今多季休暇を利用して は個型所」を吉林省立大駅文法院 最低型所」を吉林省立大駅文法院 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂 で「館子軍歌樂

且

澤

邱帥鰕壁校及び公立高等普通學校【京城十五日發電】十四日際更大

騒擾狀況報告

童子軍教練員

大邱で撒布

祭部は時を移さず特別警戒を含

置谷北谷四六前朝鮮總

水盃を取交

搜索隊、剣澤にむかふ 愈よ遭難現場の發掘に着手

たものと見られてある、なほ遊のでは り山丘家、スキー家等来縣し死性 を変の應援力を申出る者多数に上 を変の應援力を申出る者多数に上 旅大中等學校 **入學考查試驗**

山龍山山峰 與山樓 獨龍 朝常錦 和吉信 星山 寶常 沙 歌野天 壁 沙 花洋島山山 甲錦 川島

いまや私は、彼のである。 し見たく思ふ。

床次氏召喚さる

人とし

小橋前文相の事件で

原塚龜太郎氏

界各國酒類

食

料

00

御婦人御子供オーバ、洋服、スエ

ター、毛糸、子供ヱプロン

大他附属品が収集

し得ることを自ら欣快とせざるを紙面の刷新充實に精進しつ、ある 氏作の『戀と

感と地獄』に添ふる。 へんとするもの

着荷新

キングサフキング

菓子化粧箱人を調高級品額の名物額の名物額の名物額の名物額の名物額の名物類の 万元 スペラガス

キリアー

3

東の王

四〇年、七〇年

東京風菓子謹製

る次の二大候作を以てし、錦上ささるを得め、即ち現に三上於東 、あることは、既に各位の諒せらいあることは、既に各位の諒せら

披せ常

日冲名

作者の言葉 伊 艶・肚供、腰食・受熱・幾多の麒ら場面を 原開し来つて、職者の心或を警指し去るを疑進機刺の才人が、潴瘍薬劑、生氣職動する 警教の妙は、成材の脈新任命と相俟つて、誘熱狂的影呼に威魔した 我社は、矢郷卑に上記の創作を提供する。 東帯文壇に離飛する新熱狂的影呼に威魔した 我社は、矢郷卑に上記の創作を提供する。 東帯文壇に離飛する新外形連載の「平安異者」は愈々近く大鷹圃を告げる、職者務君の殆ど 祭前とも云ふべきが飛連載の「平安異者」は愈々近く大鷹圃を告げる、職者務君の殆ど 祭前とも云ふべき

あらうか? | 「維新革命」の翻覧は、製して正史に傷へらる」が如き 三百年、新年の夢をまどろむでゐた大江戸の

いはど市井のどん底に潜居し、夜の闇黒に裏の薬を吹かせて居った驚こそ、反つてその種群に興つて力あつ的精神を喚起し、且つその人心動揺を企職して、革命時代の搭架に努めた者、即ち、無名の浪士、最版、女

等の塊もれてゐた魔埃を挑つて、此處に『維新革命』凝史を、公明なる陽光に爆

の稿を課す理由と興味とは存するのだ(起稿の朝)

一第用信館は満開プットスパロー六

野會は聚に維持費の一助として御理解ある皆 学會は聚に維持費の一助として御理解ある皆 が下お受け非常の御同情を得て日々感謝致し が下お受け非常の御同情を得て日々感謝致し が下お受け非常の御同情を得て日々感謝致し が高いましたある篤志家の御後後の許に慶 のからとして御理解ある皆

慶弔

用花環部新設

機久造氏海正史氏 別村氏の後を受けた「新青年」 麒麟戦者 一覧歩氏は標底小蔵泉の獅王、正史氏は奈下 れが脳臭以外の何ものであらら? れが野美以外の何ものであらら?我社の歌との附近壁の日本に於ける最初の合作。こ

博 江 溝 戸

の塊臓部崎、正史氏の制拔精酸、模つて容。 電影の場合は完全に続いられた。観が氏

堂」は、近く朝世紙上に懈まし

方はしき 臨婚的撤奇の勘配を出現し來るで

を附続決定したが、明年度後算徳 解は六十六萬四千二百二國で十八 日更に總代館を開館正式に決定の 日来族、軍司会部、陽東艦を開門 「大変便輸送用の駅便線道レールの 「たつきそれ」、「実験を求むるとこ

四十六 顺西市連大 通車電場 広西橋盤常 6 二五七六 計電

場面面

御用命下さる様御願いたします御用を勤めさせて頂きたいと存じますな何供いたし特に花環は 日本人の手にで捧

內配達共一噸十四個

〇橋盤常

光科科 公司



五月由(新曲)吉原催

長明演奏會 紫竹館主催 長明演奏會は十九日午後六時かの長興演奏館は十九日午後六時からヤマトホテルに開艦、今回は疾

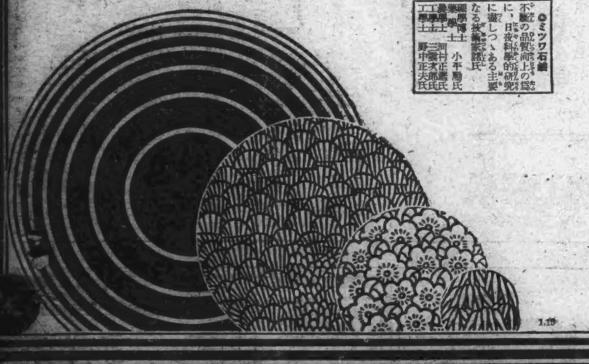
大田全蔵 「あなた方のお作間と来たら、質性を、五號語字で印刷されてるたの連中が近さんにまんまとやられた。ドキリと肚臓をつかれた―― よく知つておるでょしやらが―― と、指先に襲ひでも見えれば「こさん、ひよつとすると、からししかし、指先に襲ひでも見えれば「こさん、ひよつとすると、からし で、のお邪魔で相すみません」 と、言つたが、急に何となくソ ンザイない調になって。 と、藤田もどうにかして御笑して見せやうとしながら言つた。 「あなた方のお特間と来たら、質「あなた方のお特間と来たら、質」 ● の馬錦巌(大順利武)朝鮮事業界の馬錦巌(大順利武) 発贈及その後裔

> 續いて國外市場にも 舶來石鹼 の代表石鹼

○科學的經營に據る其價格の低度 ●不斷の研究に依る其品質の向上 活躍

> 屋見丸 0 京 東

の防遏に成功



が豊かに立つて其が をからです。

をもしつどりと爽かに成ります も石輪分を残しませんから、皮的作用は特別に緩和で、使用後間を 使用を

のミッワ石能は

徳用でせうか?

するからです。結果は――細かな泡泉上の原料を扱ふに特殊の製法を以

◎ミッワ石絵は

良いでせうか?



を使用さです

生殖器障碍 尿器病 盛院



騷西村商會 電話七六四八番



及海務船條式會社大連代理店 朝鮮郵船條式會社大連代理店 明本式會社大連出張所 上本式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 的 丸 二 一 南 會

● 青島仁川行 會 字 丸 一条二 ● 南島仁川行 會 字 丸 一条二 ● 原島 行 圖 用 丸 一条二 資物受證契行 平京船出帆日時は天候其他の 古汽中汽船出帆日時は天候其他の 水路圖誌 海幽 服資所 オコーナード 大飛電話

日朝鲜郵船」並出机 州浦淮武浦浦武 丸丸丸丸丸丸丸

天津海市(武昌九一多省大阪商船峡大大連市外) 南山 市 伊河南北 大連市 大阪商船峡大大連市

欧州行 徳 横 丸 元 音音漢堡 ||日本郵船出帆

全島谷汽

(A)

上於克吉

と、彼はその男をぢつとみつめ と、彼はその男をぢつとみつめ

ちな紙片を雇田に渡した。粗末な出して、その間から網長い端つべ出して、その間から網長い端つべ

金針他其網金非是ラナエ細 専の唯洲満へ店弊の店門 豐廣新純泰公有成永年 利利利利利利利利利利 說被號號號號號號號號 島上混行[難山丸 一子 代理店 大連 支